

福岡市埋蔵文化財センター一年報

第 15 号

平成 7 (1995) 年度



1997年

序

福岡市内で発掘調査された遺跡のうち、平成7年度は57遺跡の出土遺物や記録類が本収蔵されました。これまでの本収蔵された資料や記録類は、527遺跡、約29万6千点にのぼっています。これらの資料は、検索して活用できるようになっており、資料の貸出し・資料の展示・調査研究などの面で幅広く利用されています。

福岡市埋蔵文化財センターは昭和57年のオープン以来13年目をむかえ、収蔵能力も限界に達しています。現在施設・事業の充実を図るため当センターの増改築計画を進めております。今後とも関係各位のなご一層のご指導・ご協力をお願い申し上げます。

平成9年1月10日

福岡市教育委員会 教育長 町田 英俊

目 次

序	1		
平成7(1995)年度の活動			
1 資料の収集	2		
(1)収蔵方針	2		
(2)平成7(1995)年度の収蔵作業	2		
表1 埋蔵文化財課・文化財整備課より搬入収蔵された資料一覧			
表2 埋蔵文化財センター本収蔵資料一覧(1986-1995)			
表3 福岡市埋蔵文化財調査報告書一覧			
2 保存処理	8		
(1)保存処理の実績	8		
1)木器			
表4 保存処理木器一覧			
2)金属器	11		
表5 保存処理金属器一覧			
(2)保存処理の概要	14		
3 教育普及活動	26		
(1)展示	(2)講座・展示会	(3)資料の提供	
(4)図書の見覧	(5)刊行物	(6)博物館実習	(7)入館者数
図書	31		
平成7(1995)年度予算	31		
機構と職員	32		
福岡市埋蔵文化財センター条例	32		
福岡市埋蔵文化財センター条例施行規則	33		
施設と規模	34		
付録	35		
1. 平成7(1995)年度刊行報告書一覧(埋蔵文化財課・文化財整備課)	35		
2. 平成7(1995)年度埋蔵文化財課発掘調査一覧	36		

編集：折尾 學 文責：1. 資料の収蔵・二宮 忠司、2. 保存処理・比佐陽一郎、3. 教育普及活動・吉留 秀敏
 表紙写真：福岡市西区の有田遺跡第177次調査で弥生時代中期後半の甕棺より出土した中国前漢時代の昭明鏡。「内日月心忽而不泄」との銘文が書かれている。当埋蔵文化財センターにてクリーニング等の保存処理を行った。径7.5cm

平成7（1995）年度の活動

1. 資料の収集

(1) 収蔵方針

当埋蔵文化財センター（以下「センター」と略す）では福岡市教育委員会文化財部文化財整備課・埋蔵文化財課・大規模事業担当課が市内の史跡整備に伴う確認調査及び発掘調査で得た出土遺物や図面・写真等の記録類すべての関連資料を収蔵管理し広く公開して行く方針で開館13年を迎えた。

調査・報告された資料は直ちに公開され、広く活用されてこそ文化財保護法の基本理念である国民共有の文化財資料（財産）として価値が認められるものである。

このため当センターと文化財整備課・埋蔵文化財課は発掘調査資料の多用な活用を目指して昭和60（1985）年に「埋蔵文化財資料の整理・収蔵要項」（『福岡市埋蔵文化財年報第5号』所収。以下「要項」と略す）を決めた。

これ以降三者は、この「要項」にそって整理作業を実施し、すでに10年が経過し、収蔵も年々増加している。

文化財整備課・埋蔵文化財課では、史跡・遺跡の発掘調査の開始とともに「要項」にそって調査と整理作業が併行して行われる。その結果は報告書に反映され、報告書の刊行とともに整理が終了し遺物とともに記録類のセンターに搬入され収蔵管理されることとなる。

しかしながら近年の緊急調査の急増で、調査報告書の発行がたいへん困難な状況になりつつある。このような条件下でも本年度報告書作成件数は49冊の多くにのほり広く公開し活用できるようにしたいとの報告者の熱意が感じられる。ただ調査件数は報告書の件数を上回っているのが現状である。

(2) 平成7（1995）年度の収蔵作業

文化財整備課・埋蔵文化財課より当センターに搬入される資料には、「要項」通りに整理されたものの、緊急に保存処理や分析が必要なものに限られる。このほかに埋蔵文化財課・文化財整備課の整理施設の撤収などの事情で搬入されるものがある。前者を本収蔵（保存処理の場合は保存処理一時保管）、後者を仮収蔵と呼んでいる。平成7年度の仮収蔵は有田調査事務所閉鎖に伴って入部遺跡第2次調査資料等（1,489箱、甕棺81個）の搬入が行われた。

本収蔵資料

平成7年度の本収蔵資料は、第1表に見られるように文化財整備課・埋蔵文化財課より57遺跡の

資料と記録類が搬入された。(表1参照)

また仮収蔵資料のうちセンターで整理・本収蔵した遺跡は、13遺跡の遺物・記録類と甕棺9個が本収蔵された。(表2参照)

今年度までの累計は527遺跡登録遺物件数295,867点、甕棺数750個(註1)、収蔵コンテナ数31,285箱(ソート・キャビネット数も含む)記録類等総数525,763枚となっている(表3参照)。

本収蔵資料のすべての資料は、登録され「調査資料台帳」に記入されているので遺跡ごとの総資料数や内容が即座にわかるシステムとなっている。

報告書に掲載されている遺物や写真・図面等については、検索器(ビジュアル・レコーダー)により簡単に検索でき、実際に手にとって見ることができる。

また今年度から収蔵棚を記入した本収蔵・仮収蔵一覧台帳を作成したのでより一層、資料の検索がスムーズになった。

平成7年度までに検索できる報告書・遺物・記録類は第4表に見られるように316冊である。平成6年度(収蔵は次年度送りとなるため)までの福岡市埋蔵文化財調査報告書の刊行は440冊(平成7年度に47冊が発行され現在487冊)にのぼるが、その内の7割強の報告書が検索できるまでに至った。

福岡市が発掘調査を開始してから平成7年度までに調査した遺跡数は1,230件で、その内本収蔵された遺跡数527件で約4割強である。

10年間に約4割の遺跡を本収蔵できたことは、文化財整備課・埋蔵文化財課・大規模事業等担当課の職員をはじめとして整理・収蔵に係った多くの人達の成果である。

(註1) 甕棺1個当たりコンテナ数12箱分に相当する。

表1. 埋蔵文化財課・文化財整備課より搬入・本収蔵された資料一覧

調査番号	遺跡名	報告書NO	担当者	登録遺物点数	壺棺数	コンテナ数	ソートキャビネット数	モノクロフィルム			カラーズライド			原図		カード		マイクロフィルム数
								35mm	6×7	4×5	35mm	6×7	4×5	遺構	遺物	遺物	写真	
8116	有田遺跡群 54次	427	井澤洋一	406	0	19	4	28	64	0	233	0	0	28	61	234	73	0
8209	有田遺跡群 68次	427	井澤洋一	27	0	1	0	11	10	0	59	0	0	10	6	20	21	0
8210	有田遺跡群 69次	427	井澤洋一	424	0	17	0	19	26	0	115	0	0	28	33	134	46	0
8214	有田遺跡群 73次	427	井澤洋一	50	0	1	0	7	30	0	50	0	0	13	6	11	22	0
8648	博多遺跡群 35次	177.4	加藤良彦	4,324	0	523	0	31	1,617	1	790	183	2	106	307	1,029	871	0
8854	有田遺跡群 147次	426	山崎龍雄	447	0	87	0	13	609	0	215	30	0	31	117	317	322	0
8861	有田遺跡群 148次追加	340.43	加藤良彦	22	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	22	0	0
8960	有田遺跡群 153次	426	山崎龍雄	68	0	3	0	3	68	0	24	4	0	16	4	16	35	0
8963	博多遺跡群 62次	397	大庭康時	12,394	0	1,286	0	62	1,587	126	1,120	19	114	310	530	2,652	846	0
8976	博多遺跡群 64次	396	山口譲治	2,091	1	319	0	5	1,532	0	123	22	0	153	362	1,176	776	0
9001	周船寺遺跡群 6次	429	松村道博	956	11	50	0	10	388	0	181	88	0	134	114	380	214	0
9002	那珂遺跡群 26次	399	荒牧宏行	238	0	24	0	3	202	0	62	10	0	17	45	150	88	0
9024	雑餉隈遺跡群 1次	276	荒牧宏行	20	0	3	0	1	21	0	20	0	0	12	7	15	10	0
9050	板付遺跡群 60次	410	二宮忠司	295	1	23	0	0	94	0	9	16	0	46	31	181	48	85
9052	板付遺跡群 61, 62次	410	二宮忠司	98	0	13	0	5	140	0	72	24	0	9	20	97	69	34
9117	有田遺跡群 167次	434	松村道博	33	0	2	0	2	16	0	45	12	0	22	7	22	15	0
9126	博多遺跡群 74次	395	大庭康時	1,127	0	52	0	9	240	16	163	186	17	35	44	280	110	0
9163	清末遺跡群 3次	424	濱石哲也	1,422	0	69	0	10	329	0	202	96	0	134	105	494	185	0
9201	井尻 B 遺跡群 3次	411	宮井善朗	899	0	67	0	13	152	0	254	147	0	49	164	328	103	1
9205	博多遺跡群 77次	394	大庭康時	1,871	0	148	0	14	421	0	288	300	0	44	64	278	190	0
9211	比恵遺跡群 41次	401	山崎龍雄	870	0	96	0	20	486	0	294	57	0	64	144	458	406	85
9220	大原 A 遺跡群 1次	430.43	長家 伸	1,296	0	259	0	27	424	0	484	0	0	111	120	207	278	0
9222	博多遺跡群 78次	393	大庭康時	169	0	151	0	16	382	14	176	135	13	41	35	143	183	0
9225	那珂遺跡群 38次	399	宮井善朗	220	24	46	0	6	82	0	99	88	0	49	39	61	44	59
9235	徳永古墳群 H 群 2次	436	池田祐司	252	0	13	0	36	547	0	922	172	0	59	35	219	384	0
9240	比恵遺跡群 46次	403	大庭康時	80	0	155	0	9	195	0	118	60	0	18	14	0	95	0
9264	那珂遺跡群 41次	399	菅波正人	673	0	102	0	9	141	0	222	0	0	33	74	201	82	0
9280	板付遺跡群環境整備 1	314	二宮忠司	0	0	0	0	31	83	0	106	0	0	53	0	0	77	0
9311	都地遺跡群 5次	434	屋山 洋	297	0	36	0	11	92	0	85	95	0	40	27	125	68	0
9315	那珂遺跡群 43次	年報 8	菅波正人	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	0	0
9316	麦野 A 遺跡群 3次	409	菅波正人	53	0	9	0	1	4	0	6	0	0	4	12	35	3	0
9317	雀居遺跡群 5次	407	松村道博	2,779	0	287	0	28	828	0	615	330	6	122	320	972	466	0
9318	比恵遺跡群 49次	401	杉山富雄	506	0	12	0	6	114	0	118	12	0	30	20	78	66	0
9322	小笠木遺跡群詳細分布 2次	425	榎本義嗣	16	0	1	0	4	0	0	63	0	0	0	0	0	8	0
9323	博多遺跡群 81次	392	山崎純男	713	1	36	0	2	1	0	0	0	0	10	46	326	6	0
9324	雑餉隈遺跡群 2次	409	菅波正人	103	0	10	0	2	28	0	33	0	0	22	12	34	17	0
9335	井尻 B 遺跡群 4次	412	山口譲治	194	0	18	0	1	130	0	12	4	0	20	38	107	69	0
9337	女原上ノ谷製鉄址 1次	436	池田祐司	37	0	5	0	3	50	0	55	10	0	8	3	12	30	0
9345	福岡城 23次	415	井澤洋一	32	0	4	0	10	32	0	224	31	0	15	14	24	31	0
9346	大原 C 遺跡群 1次	433	荒牧宏行	235	0	14	0	2	103	0	52	0	0	42	32	126	51	0
9347	那珂遺跡群 46次	399	加藤隆也	323	0	17	0	11	27	0	161	33	0	23	26	49	35	0
9348	東入部遺跡群 8次	421	榎本義嗣	269	0	28	0	11	44	0	42	28	0	19	20	117	41	0
9349	雑餉隈遺跡群 3次	409	菅波正人	17	0	2	0	1	33	0	30	0	0	11	2	6	22	0
9359	羽根戸古墳群 G・N 群 2次	年報 VOL.8	長家 伸	24	0	3	0	5	0	0	53	0	0	6	8	19		0
9360	飯倉 D 遺跡群 1次	440	中村 浩	1,293	0	101	0	73	856	100	1,622	188	83	265	134	330	626	0
9361	比恵遺跡群 52次	404	宮井善朗	165	0	31	0	2	24	0	29	24	0	10	14	53	15	0
9367	雑餉隈遺跡群 4次	409	菅波正人	39	0	4	0	2	6	0	16	0	0	6	3	10	9	0
9370	脇山 B 遺跡群 1次	425	榎本義嗣	20	0	2	0	8	63	0	42	14	0	8	2	10	41	0
9371	志水 A 遺跡群 1次	425	榎本義嗣	59	0	2	0	9	98	0	78	50	0	36	5	22	65	0
9372	脇山遺跡群詳細分布 8次	386	榎本・濱石	9	0	1	0	5	0	0	74	0	0	0	0	0	10	0
9373	脇山遺跡群詳細分布 9次	386	榎本義嗣	1	0	1	0	4	0	0	56	0	0	0	0	0	8	0
9409	四箇遺跡群 25次	418	池田祐司	34	0	5	0	5	34	0	106	10	0	14	2	20	25	0
9418	東入部遺跡群 9次	421	池田祐司	171	0	13	0	2	91	0	114	11	0	23	15	109	49	0
9419	堅粕遺跡群 6次	405	大庭康時	51	0	7	0	3	64	0	63	59	0	9	7	18	36	0
9426	玄島海底遺跡群 1次	391	塩屋勝利	17	0	3	0	11	0	0	12	0	0	3	5	16	19	0
9446	志賀島遺跡群 1次	391	塩屋勝利	268	0	14	0	29	0	0	355	0	0	32	14	54	51	0
9460	原遺跡群	444	山崎龍雄	192	0	21	0	14	166	0	240	42	0	58	21	0	110	0
	57 遺跡			38,161	38	4,218	4	666	12,775	257	10,804	2,590	235	2,463	3,295	11,797	7,570	264

表2 埋蔵文化財センター本収蔵資料一覧(1986～1995)

年度	種 類	遺跡数	登 録 遺物点数	甕棺数	コンテナ数	ソート キャビ ネット数	モノクロフィルム			カラースライド			原 図		カ ー ド	
							35 mm	6×7	4×5	35 mm	6×7	4×5	遺構	遺物	遺 物 枚	写 真 枚
							本	コマ	コマ	コマ	コマ	コマ	枚	枚		
1986	既収蔵資料	14	4,475	0	306	7	341	1,691	154	3,410	442	96	560	485	2,983	1,560
	埋文・整備課搬入資料	4	3,579	0	749	0	57	1,336	1	1,334	128	0	352	239	1,089	781
	年度合計	18	8,054	0	1,055	7	398	3,027	155	4,744	570	96	912	724	4,072	2,341
1987	既収蔵資料	12	4,804	0	808	14	365	5,184	18	1,590	184	2	578	590	1,720	1,461
	埋文・整備課搬入資料	12	8,860	0	766	57	277	4,274	15	2,644	122	16	965	1,217	6,071	2,744
	年度合計	24	13,664	0	1,574	71	642	9,458	33	4,234	306	18	1,543	1,807	7,791	4,205
1988	既収蔵資料	5	11,301	73	736	28	229	4,338	929	4,569	819	0	883	1,150	5,419	2,994
	埋文・整備課搬入資料	39	14,479	40	1,170	84	586	8,509	10	6,570	293	0	1,790	1,908	7,998	4,862
	年度合計	44	25,780	113	1,906	112	815	12,847	939	11,139	1,112	0	2,673	3,058	13,417	7,856
1989	既収蔵資料	3	6,701	0	848	22	155	3,394	92	3,224	0	0	103	418	1,855	2,914
	埋文・整備課搬入資料	11	14,245	0	956	10	312	7,507	99	4,634	957	63	1,015	1,483	2,388	8,849
	年度合計	14	20,946	0	1,804	32	467	10,901	191	7,858	957	63	1,118	1,901	4,243	11,790
1990	既収蔵資料	29	10,291	2	739	2	298	2,891	20	4,658	467	8	719	955	5,839	2,111
	埋文・整備課搬入資料	61	43,231	15	2,211	0	1,436	18,009	487	17,542	2,821	76	3,064	3,363	17,674	10,077
	年度合計	90	53,522	17	2,950	2	1,734	20,900	507	22,200	3,288	84	3,783	4,318	23,513	12,188
1991	既収蔵資料	6	4,586	200	695	0	284	3,146	71	2,958	811	39	664	864	3,064	960
	埋文・整備課搬入資料	57	26,054	56	2,607	0	575	10,978	45	7,827	1,123	67	2,327	2,466	13,668	5,935
	年度合計	63	30,640	256	3,302	0	859	14,124	116	10,785	1,934	106	2,991	3,330	16,732	6,895
1992	既収蔵資料	15	8,034	38	1,273	21	254	2,958	12	4,810	187	18	560	911	3,438	1,898
	埋文・整備課搬入資料	78	33,210	99	3,421	3	746	13,526	6	12,000	1,472	55	3,455	3,072	10,829	6,986
	年度合計	93	41,244	137	4,694	24	1,000	16,484	18	16,810	1,659	73	4,015	3,983	14,267	8,884
1993	既収蔵資料	8	6,239	6	1,187	39	202	30	463	2,121	0	0	360	151	1,958	620
	埋文・整備課搬入資料	52	28,585	53	4,355	22	772	16,030	338	11,729	2,821	29	2,832	2,696	1,085	11,065
	年度合計	60	34,824	59	5,542	61	974	16,060	801	13,850	2,821	29	3,192	2,847	12,043	11,685
1994	既収蔵資料	9	7,286	3	981	1	135	1,026	106	2,192	68	11	297	401	1,083	1,032
	埋文・整備課搬入資料	42	17,379	118	1,838	4	482	8,753	44	8,134	1,692	0	1,979	2,165	7,455	4,744
	年度合計	51	24,665	121	2,819	5	571	9,779	150	10,326	1,760	11	2,276	2,566	8,538	5,776
1995	既収蔵資料	13	5,793	9	1,103	0	184	2,810	0	1,882	271	0	387	325	1,810	1,550
	埋文・整備課搬入資料	57	36,915	38	4,218	4	666	12,775	257	10,804	2,590	235	2,463	3,295	11,797	7,570
	年度合計	70	42,708	47	5,321	4	850	15,585	257	12,686	2,861	235	2,850	3,620	13,607	9,120
計	既収蔵資料	114	69,330	331	8,676	134	2,447	27,468	1,856	31,414	3,249	174	5,111	6,250	29,169	17,127
	埋文・整備課搬入資料	413	226,537	419	22,291	184	5,909	101,696	1,302	83,218	14,019	541	20,242	21,904	89,054	63,613
	年度合計	527	295,867	750	30,967	318	8,356	129,164	3,158	114,632	17,268	715	25,353	28,154	118,223	80,740

表3. 福岡市埋蔵文化財調査報告書一覧 (ゴチックは平成7年度本収蔵)

第集	報告書名	発行年度	調査番号	第集	報告書名	発行年度	調査番号
7	金の隈遺跡第1次調査概報	1970	6903	149	博多9-第30次調査報告-	1987	8605
8	板付遺跡	1970	6804.6907	150	博多10-第31次調査報告-	1987	8606
17	金隈遺跡第2次調査概報	1971	7001	151	堤ヶ浦古墳群調査報告書	1987	8541
19	大谷古墳群1	1972	7104	152	井相田C遺跡1	1987	8502
24	片江古墳群	1973	7201.7202	153	那珂遺跡-第9次調査報告-	1987	8609
25	小笹遺跡1	1973	7203	155	有田・小田部第8集	1987	8603
27	牟多田遺跡	1974	7303	156	博多(3)-高速鉄道関係報告書6	1987	7833
28	相原古墳群	1974	7302	160	野田目拈渡遺跡(3)	1987	8446
29	板付周辺遺跡(1)	1974	7309.7310.7311.7312.7313.7314	162	公民館建設関係調査報告書	1987	8523.8530.8631
30	野方中原遺跡概報	1974	7304	163	那珂久平遺跡(2)	1987	8336
31	板付周辺遺跡(2)	1975	7408.7409.7410	165	浦江遺跡	1987	8430
33	蒲田遺跡	1975	7213.7214.7215	166	板屋・今津遺跡	1987	8524.8525
34	小笹遺跡2	1975	7308	170	下山門乙女田遺跡	1987	8532
35	板付-市営住宅建設に伴う調査	1976	7102	171	板付周辺遺跡(13)	1987	8628
36	板付周辺遺跡(3)	1976	7507.7508.7509.7510.7511	172	四箇遺跡	1987	7411.7516.7517.7518.7615
38	板付周辺遺跡(4)	1977	7606.7607.7608	173	有田・小田部第9集	1988	7007.7211.8211 ~ 8213 8512.8515.8611.8624. 8657.8707
39	板付-県道505号線-	1977	7609	174	比恵遺跡群(8)	1988	8616.8635.8637
40	片江辻遺跡	1977	7506	175	井尻B遺跡	1988	8610
41	広石古墳群	1977	7502	176	博多(11)-第33次調査報告-	1988	8704.8715
47	四箇周辺遺跡調査報告書(2)	1978	7706.7707.7708.7709	177	博多(12)	1988	8648
48	板付-県道505号線調査報告書(2)	1979	7619	179	井相田C遺跡(2)	1988	8625
50	三宅廃寺調査報告	1979	7703	180	羽根戸遺跡-西部墓門建設に伴う調査-	1988	8528.8529
51	四箇周辺遺跡-(3)夫婦塚古墳	1980	7818	181	南八幡遺跡-第3次調査報告-	1988	8652
54	吉武塚原古墳群	1980	7906	182	立花寺古墳群	1988	8627
56	徳永アラタ古墳群	1980	7905	183	博多-筑港線関係調査報告1-	1988	8224
59	筑前国福岡城三ノ丸御鷹屋敷	1980	7948	184	博多-筑港線関係調査報告2-	1988	8331
60	千里シビナ遺跡調査概報	1980	7903	185	長峰遺跡	1988	8642
62	藤崎遺跡-高速鉄道関係-	1981	7702	186	都地遺跡・金武城田遺跡	1988	8322.8344
63	四箇周辺遺跡(4)	1981	7817.7911	188	羽根戸原C遺跡群(3)	1988	8526
67	早苗田古墳群D群10号墳	1981	7946	192	田村遺跡群(5)	1988	8408
70	高柳遺跡	1981	7802	193	博多(4)-高速鉄道関係報告6-	1988	7932.7935.7949.8037 8148 ~ 8150.8342. 8435
71	原深町遺跡	1981	7910	194	吉武遺跡群(4)	1989	7415
73	板付周辺遺跡(5)	1981	7932	195	広石遺跡群-古墳群8, 広石遺跡E地-	1989	8751
74	都地南遺跡	1981	7941.8001	196	四箇遺跡群第23次調査報告書	1989	8744
75	今山・今宿遺跡	1981	7601.7602	197	峯遺跡	1989	8746
76	下月隈天神森遺跡2	1981	7939	199	四箇遺跡	1989	8723
79	西新遺跡(高速鉄道関係報告書)	1982	7604	201	戸原麦尾遺跡	1989	8403
80	藤崎遺跡	1982	8018.8032.8033	202	吉塚1	1989	8620
84	有田・小田部第3集	1983	8121	203	西新町遺跡	1989	8719
87	海の中道遺跡	1983	7940	204	博多-筑港線関係調査報告3-	1989	8404
88	千里シビナ遺跡	1983	7903	205	博多-筑港線関係調査報告4-	1989	8527
89	田村遺跡1	1983	8034.8035	206	板付周辺遺跡(14)	1989	8737
91	久保園遺跡	1983	7701	208	那珂君休遺跡(4)	1989	8604
92	捨六町ツイジ遺跡	1983	8002	210	板付周辺遺跡(15)	1989	8649
93	野多目拈渡遺跡	1983	8022	211	野間B遺跡	1989	8708.8731
94	比恵遺跡-6次調査-遺構編-	1983	8228	212	有田・小田部第10集	1989	8510.8513.8753.8739
95	有田七田前遺跡	1983	8133	213	西部地区調査報告書(2)	1989	8217.8613
97	重留C群第1号古墳	1983	8218	214	広石南古墳群	1989	8809
100	四箇周辺遺跡調査報告書(5)	1983	8219	215	原遺跡(3)	1990	8814
104	田村遺跡(2)	1984	8034.8035	216	田村遺跡(7)	1990	8233
105	博多(1)-高速鉄道関係-	1984	7725	218	席田遺跡群(6)	1990	8414.8519.8858
106	那珂君休遺跡(2)	1984	8226	219	公園関係文化財調査報告(1)	1990	8824.8830.8641
107	麦野下古賀遺跡	1984	8232	220	橋本一丁遺跡	1990	8825
108	諸岡遺跡	1984	8031.8222	221	博多-築港線関係調査報告5-	1990	8653
109	中尾遺跡	1984	7834	222	那珂(2)第13次調査	1990	8736
111	中部地区調査報告書(1)	1984	8124	223	都地・七反田遺跡	1990	8622
114	丸尾古墳	1985	8230	224	大塚遺跡・女原遺跡	1990	8640.8660
116	比恵遺跡-第8次調査概報-	1985	8330	225	湯納遺跡-第9次調査-	1990	8709
117	比恵遺跡-5次調査-	1985	8329	226	生松台	1990	8632.8710.8721.8738.8821.8734
118	博多(3)	1985	8132.8324	227	比恵遺跡群(9)	1990	8717.8820.8859.8909
122	大谷古墳群(2)	1985	7003	228	博多13-第36次調査	1990	8725
123	史跡金隈遺跡-調査及び環境整備-	1985	8046	229	博多14-第39次調査-	1990	8806
126	博多(2)-高速鉄道関係報告書	1986	7725.7932	230	博多15-第40次調査-	1990	8833
127	吉武遺跡群1	1986	8235	231	野間B遺跡-第3次調査-	1990	8810
128	トラナシ遺跡(南八幡遺跡群)	1986	8114.8413	232	藤崎5	1990	8818.8819.8817
129	有田遺跡群-第81次調査-	1986	8309	233	原遺跡4	1990	8831.8839
130	比恵遺跡	1986	8228	234	有田・小田部第11集	1990	8602.8646.8705.8742. 8750.8853.8905
132	今宿五郎江遺跡1	1986	8406	236	脇山1-県営団地整備関係調査	1990	8643.8722.8816
133	那珂久平遺跡1	1986	8336	238	今宿五郎江遺跡2-第2次調査	1991	8407
134	羽根戸遺跡	1986	8303	240	梅林古墳-飯蔵H遺跡の調査-	1991	8914
135	板付周辺遺跡(11)	1986	8531	241	影ヶ浦古墳群1-第2次調査報告-	1991	8968
136	野多目拈渡遺跡(2)	1986	8445	242	徳永遺跡-今宿パイパス関係2	1991	8808
137	藤崎遺跡(3)-第7・9次調査報告-	1986	8321	243	三苦塚古墳	1991	8860
138	藤崎遺跡(4)-8・10・11次調査報告-	1986	8516	244	博多16-第37次調査	1991	8725.8740
139	有田・小田部-第7集	1986	8114.8310.8311.8421.8423.8511	245	博多17-第47次調査概報	1991	8843
140	原遺跡2-第9次調査報告-	1986	8428	246	博多18-第43次調査	1991	8852
142	丸隈山古墳2	1986	8412	247	博多19-第44次調査概報	1991	8857
144	博多(6)	1986	8506	248	博多20-第45次調査	1991	8862
145	比恵遺跡-第9・10次調査報告-	1986	8503.8504				
146	中部地区埋蔵文化財調査報告2	1987	8540				
148	博多8-第29次調査報告-	1987	8509				

第集	報告書名	発行 年度	調査番号
249	博多 21- 第 50 次調査概報	1991	8918
250	博多 22- 第 57 次 (房州堀推定地) 調査	1991	8947
251	博多 23- 第 58 次調査	1991	8948
252	博多 24- 第 61 次調査	1991	8962
253	那珂遺跡 3- 第 22 次調査報告	1991	8935
255	比恵遺跡群 (10)	1991	8828.8917.8939.8971.8981
256	大塚遺跡- 第 7 次調査報告	1991	8944
257	上月隈遺跡	1991	8958
258	飯倉 C 遺跡- 第 1 次調査報告	1991	8937
259	藤崎遺跡 6- 第 15.16.17.18 次調査	1991	8922.8946.8964.8977
260	藤崎遺跡 7- 第 19 次調査	1991	8978
261	四箇遺跡群- 第 24 次調査報告	1991	8952
262	箱崎遺跡 2- 第 3 次調査報告	1991	8967
263	野多目 A- 野多目 A 遺跡群第 3 次調査	1991	8956
264	有田・小田部 第 12 集	1991	8701.8706.8724.8729. 8730.8735.8844.8979. 8980.9034
265	有田・小田部 第 13 集	1991	8953
266	有田・小田部 第 14 集 原遺跡 5	1991	8639.8965.9033.8812.8966
267	東光寺剣塚古墳	1991	8802
270	鴻臚館跡 1- 調査概報	1991	8747
271	三苦遺跡群 1 次調査の報告	1992	9009
274	堅粕 1	1992	9054.9010
275	麦野 A- 第 4 次調査	1992	9116
276	雑餉隈遺跡 1- 第 1 次調査	1992	9024
277	南八幡遺跡 2- 第 4 次調査	1992	9112
278	警弥郷 B 遺跡- 第 2 次調査	1992	9025
279	大橋 E 遺跡 3 次調査の報告	1992	9032
280	博多 25- 第 38 次調査	1992	8805
281	博多 26- 第 46 次調査	1992	8603
282	博多 27- 第 48 次調査	1992	8915
283	博多 28- 第 51 次調査	1992	8925
284	博多 29- 第 53・67 次調査	1992	8930.9028
285	博多 30- 第 60 次調査	1992	8959
286	博多 31- 第 63 次調査	1992	8974
287	博多 32- 第 62 次調査	1992	9042
289	比恵遺跡群 (11)	1992	9004.9012.9016.9043. 9061.9064.9037
290	那珂 4- 第 23 次調査報告その 2	1992	8936
291	那珂 5-10 ~ 12.14.16.17.21 次調査	1992	8727.8732.8733.8832. 8849.8850.8923
292	那珂 6-18.28.30.31 次調査	1992	8855.9046.9053
294	福岡城肥前堀第 4 次調査報告	1992	8950
295	原遺跡 6- 第 14 次調査報告	1992	8908
296	飯倉 A 遺跡- 第 1 次調査報告	1992	8835
297	野芥遺跡	1992	9045
298	瀬戸口古墳群- 第 2 次調査報告	1992	8928
299	カルメル修道院内遺跡 2- 第 3 次調査	1992	9038
300	野方久保遺跡 1- 第 3 次調査報告	1992	9056
301	草場古墳群- 第 3 次調査報告	1992	8951
302	田村遺跡 8	1992	8934
304	太田遺跡 3- 野方金武線関係調査報	1992	8634
305	拾六町平田遺跡- 第 1 次調査報告	1992	8927
306	徳永遺跡 2	1992	8846.8920
307	有田・小田部 第 15 集	1992	8961.9027.9036.9047
308	有田・小田部 第 16 集	1992	8623.8644.8651.8656. 8811.8919.9020.9041
309	山ノ鼻 1 号墳	1992	8973
310	入部 3	1992	9006.9070.9071.9072
311	脇山 3- 脇山 A 遺跡群 4 次調査	1992	8933
313	国史跡 野方遺跡 環境整備報告書	1992	8630
314	国史跡 板付遺跡環境整備報告書 1	1992	9280
317	香椎 A	1993	9135
318	名島城址 1	1993	9023
319	吉塚本町遺跡 1	1993	9030
320	吉塚本町第 2 次調査報告	1993	9124
321	立花寺 2	1993	9035
324	那珂遺跡 8	1993	8906
325	比恵遺跡群 (12)- 第 37・39 次調査報告	1993	9104.9134
326	博多 34- 第 56 次調査報告	1993	8943
327	博多 35- 第 55 次調査報告	1993	8942
328	博多 36- 第 59 次調査報告	1993	8957
330	博多 38- 第 66 次調査報告	1993	9022
331	博多 39- 第 75 次調査報告	1993	9136.9170
333	野多目 拵渡遺跡 4	1993	9121
334	干隈遺跡- 飯倉 G 遺跡群第 1 ~ 3 次調査報告	1993	8845.9018.9119
335	タカバン塚古墳	1993	9107
336	飯倉 C 遺跡 2- 第 3 次調査報告-	1993	9110
337	原遺跡 7	1993	9103
338	藤崎遺跡 8- 第 20.21 次調査報告-	1993	9014.9140
339	有田・小田部第 17 集- 第 160.169 次調査報告	1993	9029.9147
340	有田・小田部第 18 集	1993	8718.8754.8815.8851.8861
341	熊本遺跡群 1	1993	9127

第集	報告書名	発行 年度	調査番号
341	熊本遺跡群 1	1993	9127
342	岩本遺跡- 第 3 次調査報告-	1993	9040
343	入部 4	1993	9164
344	脇山 5	1993	9160.9162.9101
346	羽根戸古墳群 (3)-B 群 4 号墳調査報告	1993	8837
347	羽根戸古墳群 (4)-B 群 5 号墳調査報告	1993	9019
348	野方久保遺跡 (2)- 第 1 次調査報告-	1993	8301
349	拾六町平田遺跡 2- 第 2 次調査報告-	1993	9011
350	青木遺跡 2- 第 2 次調査報告-	1993	9013
351	相原古墳群 2-C 群 1.2 次 E 群 1 次	1993	8972.9021
352	飯氏遺跡群 1- 今宿バイパス関係 4-	1993	8921
353	山ノ鼻 2 号墳	1993	9060
354	能古島- 事前総合調査報告-	1993	9219
356	席田青木遺跡 1	1994	9206
357	席田遺跡群 7- 大谷遺跡第 4 次調査-	1994	9210
361	中南部 3- 那珂 29 次・麦野 C 遺跡-	1994	9026
362	板付周辺遺跡 16-F-5i 調査地点-	1994	8901
363	五十川赤目遺跡- 第 1 次調査報告-	1994	7809
364	那珂遺跡 9- 第 33 次調査報告-	1994	9122
365	那珂 10- 第 32・33 次調査報告-	1994	9144.9115
366	那珂 11- 二重環濠集落の調査報告-	1994	9224
367	那珂遺跡 12- 第 40 次調査報告-	1994	9256
370	博多 41- 第 70 次調査報告-	1994	9062
373	中村町遺跡 1- 第 1 次調査報告-	1994	9044
374	吉塚本町遺跡- 第 4 次調査報告-	1994	9302
375	西新町遺跡 3	1994	9246
376	藤崎遺跡 9- 第 22・23 次調査報告-	1994	9244.9223
377	有田・小田部第 19 集	1994	8112.8120.8206.8123.8208
378	有田・小田部第 20 集	1994	8822.8803.8836
379	飯倉 F 遺跡 1	1994	9108
380	山崎古墳群- 第 2 次調査報告-	1994	9263
381	東入部遺跡群 1- 第 4 次調査報告-	1994	9208
383	東入部遺跡群 3- 第 6 次調査報告-	1994	9227
384	田村遺跡群 9- 第 8.11.13 次調査報告-	1994	9059.9247
385	田村遺跡群 10- 第 12 次調査報告-	1994	9242
386	脇山 6- 県営圃場整備- 第 7 次調査報告	1994	9271.9272.9215
387	飯倉唐木遺跡- 飯倉 C 遺跡群第 2 次	1994	9063
388	鋤崎遺跡 1	1994	9202
389	今宿遺跡- 第 1・3 次調査報告-	1994	6906.9336
390	飯氏遺跡群 2- 今宿バイパス関係調査報告	1994	8921.9260
391	志賀島・玄海島	1995	9426.9446
392	博多 43	1995	9323
393	博多 44	1995	9222
394	博多 45	1995	9205
395	博多 46	1995	9126
396	博多 47	1995	8976.8648
397	博多 48	1995	8963
399	那珂 15	1995	9002.9225.9264.9347
401	比恵 15	1995	9211.9318
403	比恵 17	1995	9240
404	比恵 18	1995	9361
405	堅粕 2	1995	9419
407	雀居遺跡 3	1995	9317
409	中・南部 (4) 雑餉隈遺跡	1995	9316.9324.9349.9367
410	板付遺跡	1995	9050.9051.9052
411	井尻 B 遺跡 2	1995	9201
412	井尻 B 遺跡 3	1995	9335
415	福岡城跡	1995	9345
418	四箇 25 次・熊本 2 次	1995	9409
421	東入部遺跡群 4	1995	9348.9418
424	入部 5	1995	9163
425	小笠木	1995	9322.9370.9371
426	有田・小田部 21	1995	8854.8960
427	有田・小田部 22	1995	8116.8209.8210.8214
428	四箇周辺遺跡調査報告書 (6)	1995	7813.7849.8015
429	今宿バイパス 6 (周船寺遺跡群 6 次)	1995	9001
430	大原 A 遺跡 1	1995	9220
431	大原 A 遺跡 2	1995	9220
433	大原 C1 次	1995	9346
434	都地遺跡 5 次・有田遺跡群 167 次	1995	9117.9311
436	徳永古墳群・女原上ノ谷製鉄址 1 次	1995	9235.9337
440	飯倉 D 遺跡	1995	9360
年報 8	那珂遺跡群 43 次・羽根戸古墳群 G.N 群	1995	9315.9359
444	原遺跡	1996	9460
482	四箇周辺遺跡調査報告書 (7)	1996	7727.7814.7815.7816
1009	室台遺跡・丸尾台遺跡調査報告	1970	6904.6302
1011	宮の前遺跡 (A ~ D 地点)	1971	6908
1034	十郎川 (1) (2)- 石丸・古川遺跡-	1981	8041.8042
1029	干隈遺跡	1985	7820
1032	(瑞穂遺跡)・比恵遺跡群 4 次	1980	7908

2. 保存処理

(1) 保存処理の実績

1) 木器

当センターでは昭和59年度以来、毎年 PEG -4000を使用する PEG 含浸法を中心とした保存処理を行っている。平成7年度は34遺跡2,333点の保存処理を実施した。このうち四箇遺跡C地点及び比恵遺跡24～35次調査出土の114点は国庫補助事業によるものである。

処理工程は以下の通りである。

1) 処理対象遺物の選定 2) 処理前の確認作業；処理前の写真撮影、状態の記録 3) PEG 含浸
4) 遺物の取り上げ、洗浄、乾燥 5) 処理後の確認作業 6) 脱色・表面処理；アルコールによる洗浄 7) 修復；エポキシ系接着剤による折損部の接合、エポキシ樹脂にマイクロバルーンを混入した材料による欠損の復元

含浸は20%の溶液濃度から開始し、日々適量の PEG を投入して濃度を高め、約8カ月で約100%の濃度に達した。その後数週間処理槽内での含浸を継続して、資料を取り出した。

この他に今年度は自然乾燥させた木器の PEG 処理を実施した。これらは形は保たれているが、表面が劣化して亀裂を生じているものなどがあることから、全体の強化と表面の安定化を目的としている。含浸は濃度50%～60%の溶液に約1カ月間行った。この方法で処理した資料は18遺跡149点である。

更に井相田C遺跡2次調査出土の柿経等1,777点については、墨書があることから真空凍結乾燥法を実施すべく、前処理として溶剤置換を実施し、処理を平成8年度に継続している。また、種子類等の一部は高級アルコールによる処理を実施した。

処理の完了した資料は埋蔵文化財センターの特別収蔵庫に保管している。

調査番号	遺 跡 名	処理点数	調査番号	遺 跡 名	処理点数
7517	四箇遺跡E地点	1	8846	高畑遺跡12次	1
7605	福岡城址2次	5	8744	四箇遺跡23次	11
7615	四箇遺跡	21	8806	博多遺跡39次	3
7810	博多遺跡	31	8833	博多遺跡40次	31
7908	比恵遺跡4次	16	8910	福岡城址13次	40
7932	博多遺跡6次	1	8917	比恵遺跡24次	29
8037	博多遺跡(呉服町)	2	8918	博多遺跡50次	5
8129	博多遺跡14次	16	8921	飯氏遺跡3次	4
8131	博多遺跡16次	13	8924	比恵遺跡25次	164
8150	博多遺跡(呉服町出入口)	10	8974	博多遺跡63次	5
8224	博多遺跡築港線1次	3	9004	比恵遺跡29次	22
8228	比恵遺跡6次	1	9012	比恵遺跡30次	31
8329	比恵遺跡7次	8	9016	比恵遺跡31次	17
8331	博多遺跡築港線2次	2	9037	比恵遺跡32次	20
8448	野多目遺跡6次	4	9043	比恵遺跡34次	2
8506	博多遺跡26次	5	9061	比恵遺跡35次	31
8625	井相田C遺跡2次	1777	9515	下月隈C遺跡2	1

表 4. 保存木器一覽

遺物 No.	器種	時代	報告書挿図
四箇遺跡 E 地点 (市報 172 集 : 7517)			
3085	建築材	弥生中期	Fig96-W85
福岡城址 2 次調査 (市報 101 集 : 7605)			
54074	漆器	近世	
54075	下駄	近世	
54076	下駄	近世	
60180	下駄	近世	
80023	下駄	近世	
四箇遺跡 C 地点 (市報 172 集 : 7615)			
3037	矢板	古墳前期	Fig92-W37
3038	板材	古墳前期	Fig92-W38
3039	矢板	古墳前期	Fig92-W39
3043	矢板	古墳前期	Fig92-W43
3047	杭	古墳前期	Fig92-W47
3049	矢板	古墳前期	Fig92-W49
3050	板材	古墳前期	Fig93-W50
3052	建築材	古墳前期	Fig93-W50
3061	杭	古墳前期	Fig94-W61
3064	杭	古墳前期	Fig94-W64
3072	杭	古墳前期	Fig95-W72
3073	杭	古墳前期	Fig95-W73
3074	杭	古墳前期	Fig95-W74
3077	角材	古墳前期	Fig95-W77
3081	杭	古墳前期	Fig95-W81
3087	建築材	古墳前期	Fig97-W87
3089	建築材	古墳前期	Fig97-W89
3090	建築材	古墳前期	Fig97-W90
3093	建築材	古墳前期	Fig97-W93
3094	建築材	古墳前期	Fig94-W94
3118	板材	古墳前期	Fig93-W118
博多遺跡 1 次調査東長寺地点 (未報告 : 7810)			
她 10078	不明片	中近世	
她 10079	不明片	中近世	
她 10080	不明片	中近世	
她 10081	不明片	中近世	
她 10082	板材	中近世	
她 10083	建築材	中近世	
她 10084	下駄	中近世	
她 10085	下駄	中近世	
她 10086	板草履	中近世	
她 10087	不明片	中近世	
她 10088	下駄	中近世	
她 10089	板材	中近世	
她 10090	不明片	中近世	
她 10091	板草履	中近世	
她 10092	箸	中近世	
她 10093	板材	中近世	
她 10094	円盤状木製品	中近世	
她 10095	板草履	中近世	
她 10096	板材	中近世	
她 10097	柱材	中近世	
她 10098	柱材	中近世	
她 10099	刀の鞘	中近世	
她 10100	不明片	中近世	
她 10101	箸	中近世	
她 10102	建築材	中近世	
她 10103	下駄	中近世	
她 10104	下駄	中近世	
她 10105	下駄	中近世	
她 10106	下駄	中近世	
她 10107	下駄	中近世	
她 10108	種子	中近世	
比恵遺跡 4 次調査 (市報 1032 集 : 7908)			
10003	杭	弥生前期	Fig13-3
10041	杭	古墳	Fig55-56
10045	鈎状製品		
10046	鈎状製品		
10047	杭?		
10048	杭		
10049	杭		
10050	弓		
10051	杭		
10052	割材		
10053	割材		
10054	割材		
10055	割材		
10056	割材		
10057	板材?		
10059	割材		
博多遺跡 6 次調査 (市報 126 集 : 7932)			
她 10109	不明片		
博多遺跡 吳服町地点 (市報 193 集 : 8037)			
80001	木片	近世	
80003	杭他	近世	
博多遺跡 14 次調査 (未報告 : 8129)			
她 10110	木片	中近世	
她 10111	板材	中近世	
她 10112	下駄	中近世	
她 10113	板材か?	中近世	
她 10114	板材	中近世	
她 10115	木片	中近世	
她 10116	箸	中近世	
她 10117	箸	中近世	
她 10118	下駄	中近世	
她 10119	篋?	中近世	
她 10120	下駄歯	中近世	

遺物 No.	器種	時代	報告書挿図
她 10121	箸	中近世	
她 10122	桶片	中近世	
她 10123	木片	中近世	
她 10124	板材他	中近世	
她 10125	板材	中近世	
博多遺跡 16 調査 (未報告 : 8131)			
她 10126	下駄	中近世	
她 10127	箸	中近世	
她 10128	木片	中近世	
她 10129	木片	中近世	
她 10130	木片	中近世	
她 10131	板材他	中近世	
她 10132	杭	中近世	
她 10133	桶?	中近世	
她 10134	溝板	中近世	
她 10135	不明品	中近世	
她 10136	板草履	中近世	
她 10146	木器	中近世	
她 10147	種子	中近世	
博多遺跡 吳服町地点 (市報 193 集 : 8150)			
80006	榎?	中世	
80007	板材	中世	
80011	板材	中世	
80013	箸	中世	
80014	箸	中世	
80015	曲げ物	中世	
80016	板材	中世	
80017	板材	中世	
80018	板材	中世	
80019	板材	中世	
博多遺跡 築港線 1 次調査 (市報 183 集 : 8224)			
50070	板材		
50071	板材		
50072	建築材		
比恵遺跡 6 次調査 (市報 94 集・130 集 : 8228)			
978	杭		
比恵遺跡 7 次調査 (市報 117 集 : 8329)			
71002	樹皮	中世	
71006	割片	中世	
71085	割片	中世	
71116	握り	中世	
71117	割片	中世	
71119	樹皮	中世	
71120	割片	中世	
71121	未分類	中世	
博多遺跡 築港線 2 次調査 (市報 184 集 : 8331)			
7017	種子	中世	
7018	木片	中世	
野多目遺跡 6 次調査 (市報 160 集 : 8446)			
20005	種子 (ドングリ)	中世	
20006	種子 (ドングリ)	中世	
20007	種子 (ドングリ)	中世	
20008	種子 (ドングリ)	中世	
博多遺跡 26 次調査 (市報 144 集 : 8506)			
163	櫛	中世	Fig36-W72
178	櫛	中世	Fig36-W73
179	斎串	中世	Fig36-W74
737	桶の底か	中世	
738	竹材	中世	
井相田 C 遺跡 2 次調査 (市報 179 集 : 8625)			
600	木筒	中世	Fig-48-W100
601	木筒	中世	Fig-48-W101
602	木筒	中世	Fig-48-W102
705	種子		
1001 ~ 2830			
2832	柿経	中世	
2834	柿経	中世	
2835	柿経	中世	
2836	柿経	中世	
2837	木札	中世	
2838	木札	中世	
2839	木札	中世	
2840	柿経	中世	
2841	卒塔婆	中世	
2842	卒塔婆	中世	
2843	有孔不明製品	中世	
2844	板草履	中世	
52845	不明	中世	
2846	卒塔婆	中世	
2847	卒塔婆	中世	
2848	卒塔婆	中世	
2849	柿経	中世	
高畑遺跡 12 次調査 (市報 154 集 : 8649)			
10268	建築材		
四箇遺跡 23 次調査 (市報 196 集 : 8744)			
20005	木片	中近世	
20006	木片	中近世	
20007	木片	中近世	
20008	木片	中近世	
20009	木片	中近世	
20010	木片	中近世	
30001	種子	中近世	
30002	種子	中近世	
30003	種子	中近世	
30004	種子	中近世	

遺物 No.	器種	時代	報告書挿図
30005	種子		
博多遺跡 39 次調査 (市報 229 集 : 8806)			
她 10355	木片		
她 10361	木片		
她 10368	板材他		
博多遺跡 40 次調査 (市報 230 集 : 8833)			
30651	漆器		
30664	種子		
30686	箸	中世	
30692	下駄	中世	
30694	漆器		
30697	板材他	中世	
30762	しゃもじ	中世	
30765	折敷?	中世	
30799	下駄?	中世	
30800	折敷?	中世	
30802	板草履	中世	
31486	種子		
31759	井戸枠?	中世	
31762	板材	中世	
31763	漆器	中世	
31764	栓?	中世	
31765	板材	中世	
31766	板草履?	中世	
31767	板草履	中世	
31768	板草履	中世	
31769	下駄	中世	
31770	漆器	中世	
31771	下駄	中世	
31772	井戸枠	中世	
31773	杭	中世	
31774	板材	中世	
31775	箸	中世	
31776	円盤状木製品	中世	
31777	板材	中世	
31778	建築材?	中世	
31779	下駄	中世	
福岡城址 15 次調査 (市報 270 集 : 9005)			
9877 ~ 9916			
	チュウウ木		
比恵遺跡 24 次調査 (市報 255 集 : 8917)			
2	容器脚部	弥生前~中期	Fig62-248
3	杭	弥生前~中期	
4	棒材?	弥生前~中期	
5	鋤	弥生前~中期	Fig63-239
7	組合せ材	弥生前~中期	Fig63-251
10	板材	弥生前~中期	Fig62-266
12	板材	弥生前~中期	Fig63-261
15	石斧柄	弥生前~中期	Fig63-252
16	板材	弥生前~中期	Fig62-264
17	板材	弥生前~中期	
19	板材	弥生前~中期	Fig63-258
20	手鎌柄?	弥生後期	Fig63-244
21	加工材	弥生前~中期	Fig63-265
22	加工材	弥生前~中期	Fig63-255
23	加工材	弥生前~中期	Fig63-262
24	板材	弥生前~中期	Fig63-247
25	板材	弥生前~中期	Fig63-256
26	板材	弥生前~中期	Fig63-257
27	板材	弥生前~中期	
28	板材	弥生前~中期	Fig63-263
29	板材	弥生前~中期	Fig63-250
30	手鎌柄	弥生前~中期	Fig63-245
31	板材	弥生前~中期	Fig63-254
32	加工材	弥生前~中期	Fig63-249
33	鋤	弥生前~中期	Fig63-246
35	杭	弥生前~中期	Fig63-271
37	鋤柄	弥生前~中期	Fig63-240
39	棍柄	弥生前~中期	Fig63-243
40	柄	弥生前~中期	Fig63-242
博多遺跡 50 次調査 (市報 249 集 : 8918)			
2532			
2533	板材		
2534	板材		
2535	下駄		
2555	板材?		
飯氏遺跡 3 次調査 (市報 352 集 : 8921)			
2602	木片		
2603	木片		
2604	木片		
3564	柱根		
比恵遺跡 25 調査 (市報 255 集 : 8924)			
她 9863	樽?		
她 9864	棒材	弥生前期	
9815	板材	弥生前期	
18072	未分類		
19244	板材	弥生前期	
19514	棒材	弥生前期	
20119	杭材?	弥生前期	
20270	板材	弥生前期	Fig137-472
21001	柄?	弥生前期	
21002	枝材	弥生前期	
21003	板材	弥生前期	
21004	杭?	弥生前期	
21005	棒材?	弥生前期	
21006	容器	弥生前期	

遺物 No.	器種	時代	報告書挿図
21007	割材	弥生前期	
21008	柄	弥生前期	
21009	棒材?	弥生前期	
21010	容器?	弥生前期	
21011	容器?	弥生前期	
21012	杭?	弥生前期	
21013	割片	弥生前期	
21014	割片	弥生前期	
21015	割材 (棒)	弥生前期	
21016	杭	弥生前期	
21017	割片	弥生前期	
21018	割材 (棒)	弥生前期	
21019	割材 (棒)	弥生前期	
21020	柄	弥生前期	
21021	板材	弥生前期	
21022	割片	弥生前期	
21023	板材	弥生前期	
21024	容器	弥生前期	
21025	矢板	弥生前期	
21026	柄	弥生前期	
21027	杭?	弥生前期	
21028	棒材	弥生前期	
21029	杭	弥生前期	
21030	杭	弥生前期	
21031	割材	弥生前期	
21032	割材 (板)	弥生前期	
21033	割材 (板)	弥生前期	
21034	棒材	弥生前期	
21035	棒材	弥生前期	
21036	割材	弥生前期	
21037	板材 (征目)	弥生前期	
21038	板材	弥生前期	
21039	板材 (征目)	弥生前期	
21040	杭	弥生前期	
21041	割片	弥生前期	
21042	杭	弥生前期	
21043	割材	弥生前期	
21044	柄	弥生前期	
21045	棒材	弥生前期	
21046	棒材	弥生前期	
21047	割材	弥生前期	
21048	割材	弥生前期	
21049	割片	弥生前期	
21050	割材	弥生前期	
21051	割材	弥生前期	
21052	棒材	弥生前期	
21053	棒材	弥生前期	
21054	棒材	弥生前期	
21055	割材	弥生前期	
21056	割材	弥生前期	
21057	棒材	弥生前期	
21058	割片	弥生前期	
21059	板材	弥生前期	
21060	割片	弥生前期	
21061	枝材?	弥生前期	
21062	割材	弥生前期	
21063	割片	弥生前期	
21064	杭	弥生前期	
21065	割材	弥生前期	
21066	割片	弥生前期	
21067	杭	弥生前期	
21068	割材	弥生前期	
21069	割片	弥生前期	
21070	矢板?	弥生前期	
21071	割材	弥生前期	
21072	割材	弥生前期	
21073	割材	弥生前期	
21074	割材	弥生前期	
21075	割材	弥生前期	
21076	割材	弥生前期	
21077	割材	弥生前期	
21078	割材	弥生前期	
21079	割片	弥生前期	
21080	棒材	弥生前期	
21081	建築材?	弥生前期	
21082	建築材?	弥生前期	
21083	棒材	弥生前期	
21084	杭?	弥生前期	
21085	杭?	弥生前期	
21086	杭?	弥生前期	
21087	割材	弥生前期	
21088	割材	弥生前期	
21089	割材	弥生前期	
21090	板材	弥生前期	
21091	板材	弥生前期	
21092	杭	弥生前期	
21093	杭	弥生前期	
21094	樹皮	弥生前期	
21095	割材	弥生前期	
21096	割材	弥生前期	
21097	杭	弥生前期	
21098	枝材?	弥生前期	
21099	割片	弥生前期	
21100	割材	弥生前期	
21101	割材	弥生前期	
21102	棒材	弥生前期	

遺物 No.	器種	時代	報告書挿図
21103	杭?	弥生前期	
21104	杭	弥生前期	
21105	棒材	弥生前期	
21106	杭	弥生前期	
21107	杭	弥生前期	
21108	枝材	弥生前期	
21109	棒材	弥生前期	
21110	棒材	弥生前期	
21111	杭	弥生前期	
21112	杭	弥生前期	
21113	杭?	弥生前期	
21114	割材	弥生前期	
21115	割材	弥生前期	
21116	槽?	弥生前期	
21117	棒材	弥生前期	
21118	割片	弥生前期	
21119	棒材	弥生前期	
21120	棒材 (柄)?	弥生前期	
21121	棒材	弥生前期	
21122	棒材	弥生前期	
21123	杭	弥生前期	
21124	杭?	弥生前期	
21125	杭?	弥生前期	
21126	割材	弥生前期	
21127	棒材	弥生前期	
21128	割材	弥生前期	
21129	杭?	弥生前期	
21130	割材	弥生前期	
21131	割材	弥生前期	
21132	杭?	弥生前期	
21133	枝材	弥生前期	
21134	杭?	弥生前期	
21135	建築材?	弥生前期	
21136	杭?	弥生前期	
21137	割材	弥生前期	
21138	割材	弥生前期	
21139	杭	弥生前期	
21140	杭	弥生前期	
21141	割材	弥生前期	
21142	割片	弥生前期	
21143	割材	弥生前期	
21144	杭	弥生前期	
21145	棒材 (柄)?	弥生前期	
21146	板材	弥生前期	
21147	杭	弥生前期	
21148	割材	弥生前期	
21149	割材	弥生前期	
21150	割材	弥生前期	
21151	板材	弥生前期	
21152	棒材	弥生前期	
21153	棒材	弥生前期	
21154	割材	弥生前期	
21155	割材	弥生前期	
21156	棒材	弥生前期	
博多遺跡 63 次調査 (市報 286 集: 8974)			
60003	木製品		
60004	木片		
60005	木片		
60007	杭		
60010	木製品		
比惠遺跡 29 次調査 (市報 289 集: 9004)			
161	柄	弥生中期	
162	柄	弥生中期	
163	杭	弥生中期	
164	割材	弥生中期	
165	杭材	弥生中期	
166	枝材	弥生中期	
167	加工材	弥生中期	
168	杭材	弥生中期	
169	加工材 (杭)?	弥生中期	
170	加工材 (割材)?	弥生中期	
171	杭?	弥生中期	
172	加工材 (割材)?	弥生中期	
174	杭	弥生中期	
175	枝材	弥生中期	
176	枝材	弥生中期	
177	枝材	弥生中期	
179	板材	弥生中期	
180	割材?	弥生中期	
181	柱	弥生中期	
182	割材	弥生中期	
183	割材	弥生中期	
184	枝材	弥生中期	
比惠遺跡 30 次調査 (市報 289 集: 9012)			
1	槽	弥生中期	Fig69-7
2	碗?	弥生中期	Fig69-9
3	槽?	弥生中期	Fig69-6
4	板材	弥生中期	Fig70-18
5	有頭状製品	弥生中期	Fig70-16
7	板材	弥生中期	Fig71-26
10	鉄斧柄	弥生中期	Fig70-12
11	鉄斧殻	弥生中期	Fig70-13
12	割片	弥生中期	
14	杭	弥生中期	Fig70-14
15	割片	弥生中期	
20	建築材	弥生中期	Fig71-28.32

遺物 No.	器種	時代	報告書挿図
23	建築材	弥生中期	Fig71-29
24	加工材	弥生中期	Fig71-31
26	又状製品	弥生中期	Fig70-15
27	碗	弥生中期	Fig69-8
28	柱	弥生中期	
29	割片	弥生中期	
30	割片	弥生中期	
31	割片	弥生中期	
32	割片	弥生中期	
33	割片	弥生中期	
34	割片	弥生中期	
35	割片	弥生中期	
36	割片	弥生中期	
37	割片	弥生中期	
38	割片	弥生中期	
39	割片	弥生中期	
41	板材	弥生中期	Fig69-3
42	割片	弥生中期	
1501	板材	弥生中期	
比惠遺跡 31 次調査 (市報 289 集: 9016)			
501	杭	古墳初~後期	
502	割材	古墳初~後期	
506	杭		
507	割片?	古墳初~後期	
509	杭	古墳初~後期	
511	杭?	古墳初~後期	
512	杭	古墳初~後期	
513	丸太材		
515	丸太材		
518	建築材		
519	籠状木製品		
521	杭材?		
522	枝材?		
526	杭?	古墳初~後期	
527	枝材	古墳初~後期	
534	杭?	古墳初~後期	
535	枝材	古墳初~後期	
比惠遺跡 32 次調査 (市報 289 集: 9037)			
1	檢	弥生中期	Fig94-95
2	板材	弥生中期	Fig94-90
3	板材	弥生中期	Fig94-90
4	木鏃	弥生中期	Fig94-79
5	未分類?	弥生中期	
6	板状製品	弥生中期	Fig94-92
7	杭?	弥生中期	
8	板材	弥生中期	Fig94-91
9	鏃	弥生中期	Fig94-84
10	弓	弥生中期	Fig94-89
11	矢柄	弥生中期	Fig94-81
12	板材	弥生中期	Fig94-94
13	板材	弥生中期	Fig94-93
14	容器	弥生中期	Fig94-87
15	鏃	弥生中期	Fig94-86
16	矢柄	弥生中期	Fig94-80
17	矢柄	弥生中期	Fig94-82
18	鏃	弥生中期	Fig94-85
19	木鏃	弥生中期	Fig94-83
20	杭	弥生中期	
比惠遺跡 34 次調査 (市報 289 集: 9043)			
29	又状木器	弥生前~中期	Fig101-19
30	杭材片		
比惠遺跡 35 次調査 (市報 289 集: 9061)			
118	把手付容器	弥生中期	Fig113-8
119	三又鏃	弥生中期	Fig112-7
120	板材	弥生中期	Fig115-19
121	エブリ	弥生中期	Fig111-1
122	鏃	弥生中期	Fig111-4
123	三又鏃	弥生中期	Fig111-3
124	平鏃	弥生中期	Fig115-18
125	柄	弥生中期	Fig113-12
126	把手?	弥生中期	Fig113-11
127	二又鏃	弥生中期	Fig111-5
128	碗(槽)?	弥生中期	Fig113-10
129	碗?	弥生中期	Fig113-9
130	板材	弥生中期	Fig115-20
131	板材	弥生中期	Fig115-21
132	建築材	弥生中期	Fig113-13
133	槌	弥生中期	Fig113-14
135	三又鏃	弥生中期	Fig111-2
136	板材	弥生中期	Fig115-16
137	板材	弥生中期	Fig115-17
138	柄	弥生中期	
139	板材?	弥生中期	
140	杭材	弥生中期	
141	棒状製品?	弥生中期	
142	板材	弥生中期	
143	建築材	弥生中期	
144	柄?	弥生中期	
145	板材	弥生中期	
146	板材	弥生中期	
147	流木?	弥生中期	
148	桜皮	弥生中期	
149	桜皮	弥生中期	
下月隈C遺跡 2 次調査 (未報告: 9515)			
処 10430	井戸枠	中世	

2) 金属器

平成7年度に何らかの処理を行った金属器は20遺跡134点である。

処理は処理前の確認作業（記録写真の撮影や資料の観察）の後、刃物、回転研磨機、精密噴射加工機等を用いて物理的な錆、土を除去。更に強化と防錆の必要な資料は、鉄器はアクリル樹脂（パラロイドNAD-10）、青銅器にはアクリル樹脂（パラロイドB-72）と防錆剤（ベンゾトリアゾール）を含浸。また必要に応じて再溶解可能な材料にて接合、復元を行った。

この他に埋蔵文化財センターに収蔵される金属器は、受け入れ時に恒温乾燥機による乾燥を実施し、その後に乾燥剤を入れて密封保管する作業を進めている。

保存処理の完了した金属器は埋蔵文化財センターの特別収蔵庫に保管している。

調査番号	遺 跡 名	処理点数	調査番号	遺 跡 名	処理点数
7613	大谷遺跡1次	1	9201	井尻B遺跡3次	1
7939	下月隈天神森遺跡	1	9222	博多遺跡78次	1
8016	三郎丸古墳群	57	9229	比恵遺跡43次	5
8018	藤崎遺跡3次	1	9241	雀居遺跡4次	5
8141	比恵遺跡5次	1	9362	三苦永浦遺跡	35
8228	比恵遺跡6次	1	9502	三苦遺跡3次	1
8963	博多遺跡62次	8	9531	舞松原古墳	5
8979	有田遺跡156次	1	9541	比恵遺跡57次	3
9042	博多遺跡68次	1	9542	博多遺跡92次	1
9132	有田遺跡168次	3	9543	浦江谷遺跡1次	2

表 5. 平成 7 (1995) 年度保存金属器一覽

遺物 No.	器 種	材 質	時 代	報告書挿図	処理方法 備考
大谷遺跡 1次調査 (市報 46集: 7613)					
処 10479	鋤先	銅	弥生		クリーニング、防錆、樹脂含浸
下月限天神森遺跡 (市報 76集: 7939)					
20	直刀	鉄	古墳	Fig67-1	乾燥、クリーニング
三郎丸古墳群 (市報 495集: 8016)					
1101	不明片	鉄	古墳後期	Fig61-30	クリーニング、アクリル樹脂含浸
2101	釘	鉄	古墳後期	Fig61-2	クリーニング、アクリル樹脂含浸
2102	不明片	鉄	古墳後期	Fig61-32	クリーニング、アクリル樹脂含浸
2103	釘	鉄	古墳後期	Fig61-3	クリーニング、アクリル樹脂含浸
2104	釘	鉄	古墳後期	Fig61-1	クリーニング、アクリル樹脂含浸
2105	釘	鉄	古墳後期	Fig61-3	クリーニング、アクリル樹脂含浸
2106	釘	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
2107	釘	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
2108	釘	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
2109	不明片	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
2110	不明片	鉄	古墳後期	Fig61-31	クリーニング、アクリル樹脂含浸
2111	釘	鉄	古墳後期	Fig61-4	クリーニング、アクリル樹脂含浸
2112	釘	鉄	古墳後期	Fig61-5	クリーニング、アクリル樹脂含浸
2113	釘	鉄	古墳後期	Fig62-1	クリーニング、アクリル樹脂含浸
3101	銭 (寛永通寶)	銅	近世		クリーニング
3102	銭 (一銭)	銅	近代		クリーニング
3103	銭 (一銭)	銅	近代		クリーニング
3104	銭 (半銭)	銅	近代		クリーニング
6101	耳環	銅、金	古墳後期	Fig61-33	クリーニング
7101	銭	銅		Fig62-2	クリーニング
7102	銭	銅		Fig62-3	クリーニング
8101	直刀	鉄	古墳後期	Fig61-27	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8102	直刀	鉄	古墳後期	Fig61-27	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8103	直刀	鉄	古墳後期	Fig61-27	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8104	直刀	鉄	古墳後期	Fig61-27	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8105	直刀	鉄	古墳後期	Fig61-27	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8106	直刀	鉄	古墳後期	Fig61-29	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8107	直刀	鉄	古墳後期	Fig61-29	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8108	釘	鉄	古墳後期	Fig61-6	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8109	釘	鉄	古墳後期	Fig61-7	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8110	釘	鉄	古墳後期	Fig61-8	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8111	釘	鉄	古墳後期	Fig61-9・10	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8112	飾金具	鉄	古墳後期	Fig61-28	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8113	釘	鉄	古墳後期	Fig61-11	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8114	釘	鉄	古墳後期	Fig61-12	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8115	釘	鉄	古墳後期	Fig61-14	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8116	釘	鉄	古墳後期	Fig61-13	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8117	釘	鉄	古墳後期	Fig61-15	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8118	釘	鉄	古墳後期	Fig61-16	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8119	釘	鉄	古墳後期	Fig61-19	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8120	釘	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
8121	不明片	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
8122	不明片	鉄	古墳後期	Fig61-29	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8123	釘	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
8124	釘	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
8125	釘	鉄	古墳後期	Fig61-20	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8126	釘	鉄	古墳後期	Fig61-21	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8127	釘	鉄	古墳後期	Fig61-22	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8128	釘	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
8129	釘	鉄	古墳後期	Fig61-23	クリーニング、アクリル樹脂含浸
8130	釘	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
8131	釘	鉄	古墳後期	Fig61-24	クリーニング、アクリル樹脂含浸
9101	釘	鉄	古墳後期	Fig61-25	クリーニング、アクリル樹脂含浸
9102	釘	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
9103	釘	鉄	古墳後期	Fig61-26	クリーニング、アクリル樹脂含浸
12101	不明片	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
15101	不明片	鉄	古墳後期		クリーニング、アクリル樹脂含浸
藤崎遺跡 3次調査 (市報 80集: 8018)					
149	素環頭大刀	鉄	古墳前期		接合修正等
比恵遺跡 5次調査 (未報告: 8141)					
処 10480	鋤先	銅	弥生	Fig43-5	クリーニング、防錆、樹脂含浸
比恵遺跡 6次調査 (市報 94集・130集: 8228)					
1008	鋤先	銅	弥生		クリーニング、防錆、樹脂含浸
博多遺跡 62次調査 (市報 397集: 8963)					
20702	銭	銅	中近世		クリーニング
20744	銭	銅	中近世		クリーニング
20817	銭	銅	中近世		クリーニング
20836	銭	銅	中近世		クリーニング
20848	銭	銅	中近世		クリーニング
20856	銭	銅	中近世		クリーニング
20907	銭	銅	中近世		クリーニング

遺物No.	器種	材質	時代	報告書挿図	処理方法 備考
20910	錢	銅	中近世		クリーニング
有田遺跡 156次調査 (市報 264集:8979)					
13	鈎帯金具	銅	古代	Fig73-13	クリーニング
博多遺跡 68次調査 (市報 287集:9042)					
3005	包丁	鉄	中世	Fig63-124	クリーニング
有田遺跡 168次調査 (未報告:9132)					
処 10414	釘	鉄			クリーニング
処 10415	釘	鉄			クリーニング
処 10416	鎌	鉄			クリーニング
井尻B遺跡 3次調査 (市報 411集:9201)					
30004	斧	鉄		Fig47-13	乾燥、クリーニング
博多遺跡 78次調査 (市報 393集:9222)					
9107	指輪	銅	中世	Fig72-1	クリーニング
比恵遺跡 43次調査 (市報 453集:9229)					
3002	袋状斧	鉄	弥生中期	Fig14-95	クリーニング
3003	不明	鉄	弥生中期		クリーニング
3004	板状斧	鉄	弥生中期	Fig14-96	クリーニング
3005	鋤	鉄	弥生中期		クリーニング
3006	鎌先	鉄	弥生中期	Fig14-98	クリーニング
雀居遺跡 4次調査 (市報 406集:9241)					
30001	鎌	銅	弥生後期	Fig133-1296	クリーニング、防錆、アクリル樹脂含浸
30002	鎌	銅	弥生後期	Fig133-1297	クリーニング、防錆、アクリル樹脂含浸
30003	鎌	銅	弥生後期	Fig133-1298	クリーニング、防錆、アクリル樹脂含浸
30004	鎌	銅	弥生後期	Fig133-1299	クリーニング、防錆、アクリル樹脂含浸
30005	鎌	銅	弥生後期	Fig133-1300	クリーニング、防錆、アクリル樹脂含浸
三苦永浦遺跡 (市報 476集:9362)					
処 10431	鎌	鉄	古墳後期		クリーニング
処 10432	鎌	鉄	古墳後期		クリーニング
処 10433	鎌	鉄	古墳後期		クリーニング
処 10434	鎌	鉄	古墳後期	Fig37-6	クリーニング
処 10435	鎌	鉄	古墳後期	Fig37-1	クリーニング
処 10436	鎌	鉄	古墳後期	Fig37-7	クリーニング
処 10437	鎌	鉄	古墳後期	Fig37-3	クリーニング
処 10438	鎌	鉄	古墳後期	Fig37-5	クリーニング
処 10439	鎌	鉄	古墳後期	Fig37-2,4	クリーニング
処 10440	弓金具	鉄	古墳後期	Fig217-70-1	クリーニング
処 10441	弓金具	鉄	古墳後期	Fig217-70-2	クリーニング
処 10442	弓金具	鉄	古墳後期	Fig217-70-3	クリーニング
処 10443	弓金具	鉄	古墳後期	Fig217-70-6	クリーニング
処 10444	弓金具	鉄	古墳後期	Fig217-70-4	クリーニング
処 10445	弓金具	鉄	古墳後期	Fig217-70-5	クリーニング
処 10446	弓金具	鉄	古墳後期	Fig217-70-7	クリーニング
処 10447	刀子?	鉄	古墳後期	Fig37-9	クリーニング
処 10449	不明片	鉄			クリーニング
処 10450	不明片	鉄			クリーニング
処 10451	不明塊	鉄			クリーニング
処 10452	不明片	鉄			クリーニング
処 10453	不明片	鉄			クリーニング
処 10455	刀子?	鉄	古墳後期	Fig37-8	クリーニング
処 10456	不明棒	鉄			クリーニング
処 10457	不明板	鉄	弥生後期	Fig105-7	クリーニング
処 10458	釘	鉄	弥生中期	Fig120-22	クリーニング
処 10459	錘?	銅			クリーニング
処 10460	不明中空製品	銅	弥生中期	Fig120-23	クリーニング
処 10461	不明板	鉄	弥生後期	Fig164-7	クリーニング
処 10462	釘	鉄		Fig178-1	クリーニング
処 10463	刀子茎?	鉄	古墳後期	Fig178-2	クリーニング
処 10464	不明棒	鉄		Fig149-10	クリーニング
処 10465	釣り針	鉄	弥生後期	Fig153-2	クリーニング
処 10466	転用斧?	鉄	弥生中期	Fig140-13	クリーニング
処 10467	不明棒	鉄	弥生後期	Fig153-1	クリーニング
三苦遺跡 3次調査 (市報 477集:9502)					
384	ヤリガンナ	銅	弥生	Fig56-384	クリーニング、防錆、樹脂含浸、接合
舞松原古墳 (未報告:9531)					
処 10468	鎌	鉄	古墳中期		乾燥、クリーニング
処 10469	鎌先	鉄	古墳中期		乾燥、クリーニング
処 10470	鎌先	鉄	古墳中期		乾燥、クリーニング
処 10471	刀子	鉄	古墳中期		乾燥、クリーニング
処 10472	袋状斧	鉄	古墳中期		乾燥、クリーニング
比恵遺跡 57次調査 (未報告:9541)					
処 10475	鎌先	銅	弥生		クリーニング、防錆、樹脂含浸
処 10476	鎌先	銅	弥生		クリーニング、防錆、樹脂含浸
処 10477	鎌先	銅	弥生		クリーニング、防錆、樹脂含浸
博多遺跡 92次調査 (未報告:9542)					
処 10427	短刀	鉄、木、漆	近世		クリーニング
浦江谷遺跡 1次調査 (未報告:9543)					
処 10473	湖州鏡	銅	中世		クリーニング、防錆、樹脂含浸
処 10474	湖州鏡	銅	中世		クリーニング、防錆、樹脂含浸

(2) 保存処理の概要

1) はじめに

発掘調査によって出土する埋蔵文化財は、様々な要因によって長年土中にある間、或いは出土後化学的、物理的に変化する場合がある。これらを資料としてより良い形で活用出来るようにすると共に、国民共有の財産として将来に残すために科学的処置によって安定化させる作業を一般に保存処理と呼ぶ。日本では戦後合成樹脂の発達によって文化財への応用が試行され、その後自然科学と考古学の共同研究により急速に発展しつつある。現在では各地の公的機関、一部の民間企業によって盛んに行われ、その過程で得られた成果が新聞紙上を賑わすことも珍しくない。

福岡市でも本格的な発掘調査が行われた当初から有機質遺物を中心とした保存処理の必要性が叫ばれ、昭和57年2月の埋蔵文化財センター（以下センター）のオープンに際しては、当初から木器の処理装置を周辺市町村に先駆けて設置し、毎年コンスタントに成果を上げている。金属器も昭和59年に処理を開始し、それらの内容は毎年の年報に掲載されているが、施設の内容や細かい処理の工程についてこれまでまとまった形で触れられていなかった。今回この場を借りて、当センターで行われている保存処理について紹介したい。

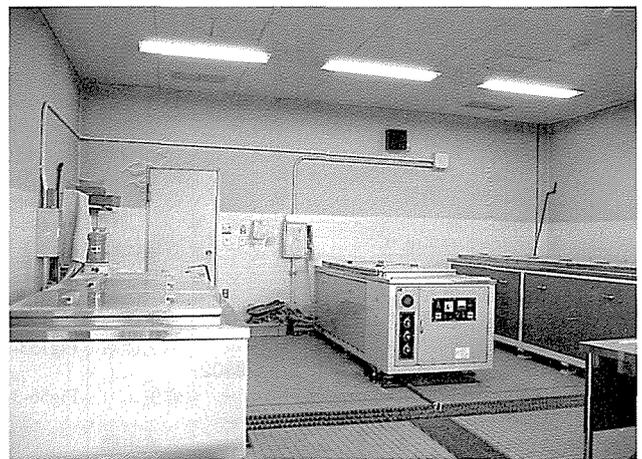
2) 保存処理機器及び施設の概要

埋蔵文化財には様々な材質のものがあるが、大きく有機質遺物（木、樹脂類、皮革、繊維等）と無機質遺物（土器、石器、金属器等）に分類することが出来る。実際にその中でも処理の対象になる遺物は有機質遺物では木器、無機質遺物では金属器がそのほとんどを占める。このことから当センターの処理も木器と金属器に分けて行っている。

センターにおける保存処理施設としては、1階に木器保存処理室、金属器保存処理室が、また関連施設として屋外の木器仮保管プール、3階の特別収蔵庫がある。（P-34 施設と規模の項参照）現在の木器処理室は昭和57年のセンター開設時に、金属器処理室は昭和60年の増築時にそれぞれ設置された。

2)－1. 木器保存処理室と処理装置

作業場の広さは40㎡、そこにPEG含浸槽3台、給湯器、洗い場を設置する。ここでは木器処理工程内のPEG含浸作業から取り上げ、洗浄までの作業を行う。PEG含浸槽はオープン時の導入以来、出土木器の増加、多様化、及び大型化に合わせて増設してきた。A槽は処理槽の内寸が1.7m×0.7m×0.7mで約750lの容量、昭和62年度購入のB槽は同じく2.0m×0.7m×0.7mで980l、平成4年度購入のC槽は3.0m×1.0m×0.8mの2,400lで大型木器の処理が可能である。い



木器保存処理室と PEG 含浸槽

れも協和化成工業(株)製の温風循環式装置である。

木器処理関連では、この他に平成3年度に米国LABCONCO社製の凍結真空乾燥機を導入し、PEGでは処理できない木簡等墨書のある小型品の処理に試験的に利用している。この装置は木器処理室に入らないため、収蔵庫内に設置されている。

また、処理装置ではないが、平成5年には赤外線画像解析および画像処理システムを購入した。これは墨書に赤外線が吸収されやすい性質を利用して、書かれている内容を読みとるためのもので、画像処理装置を繋ぐことでより詳しい解析が可能になる。この装置は写場に設置している。



真空凍結乾燥機



赤外線撮影装置と画像処理装置

2)ー2. 金属器保存処理室と処理装置

広さは66㎡で、金属器の処理作業を主に行うが、それ以外にも材質を問わず修復作業や収納作業、保存処理全般に関わる事務的作業（台帳、処理カードの記入）等幅広い用途に利用している。

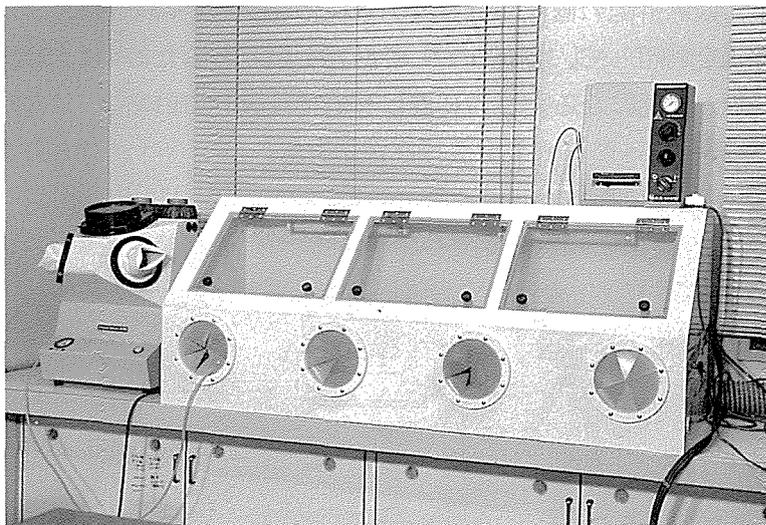
機器類では実体顕微鏡及びその撮影装置、錆取り用エアブラシ、精密回転工具、簡易撮影台等がある。金属器用の減圧含浸槽及び恒温乾燥機はスペースと作業環境の問題から収蔵庫に設置している。エアブラシは老朽化備品の更新で平成6年に代替わりし、米国



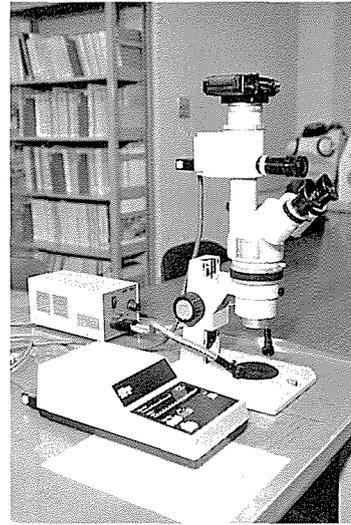
金属器保存処理室

SS. WHITE社製の6500型を使用している。減圧含浸装置も昭和57年に1台目を購入後、平成7年度から2代目に交代している。これは関西保存化学工業製で、従来の円筒形で横から入れる構造ではなく、箱形で上面が透明樹脂製の蓋となっておりそこから遺物を出し入れする構造であるため、

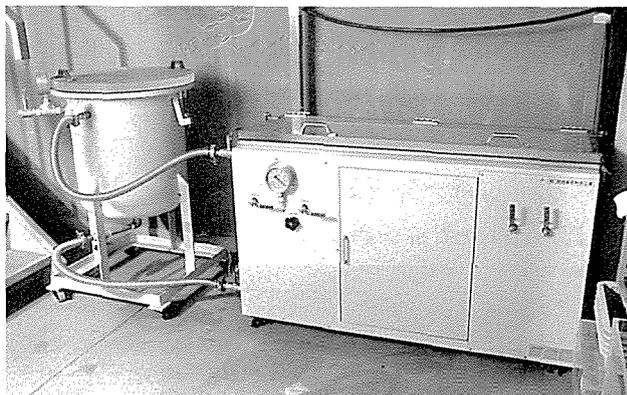
内部がよく見え作業も容易になっている。またこの蓋はオイルダンパーが取り付けられており、僅かな力で開閉ができる。恒温乾燥機は2台が稼働しているが、そのうちの一台はやはり老朽化備品の対象となっており、平成8年度中に更新される予定である。現在のものは庫内の有効内寸が60 cmとやや狭く、長尺遺物の乾燥ができないなどの問題点がある。



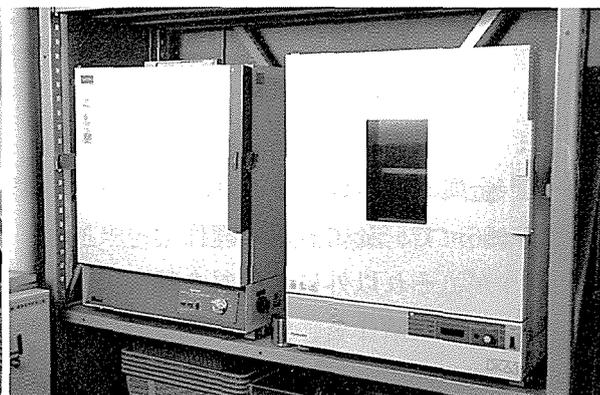
エアブラシ



実体顕微鏡



減圧含浸装置



恒温乾燥機

表 1. 保存処理関連主要備品一覧

設置場所	品名	内容	規格	メーカー	購入年度
木器室	PGE樹脂含浸槽		PA-170	協和化成工業	83
木器室	PGE樹脂含浸槽		PB-200	協和化成工業	88
木器室	PGE樹脂含浸槽		PB-300	協和化成工業	92
収蔵庫	真空凍結乾燥機一式	真空ポンプ 凍結乾燥機 チャンバー レコーダー	ALSCO-150A LL-18 ALSCO-6	真空機工(株) ラブコンコ社 ラブコンコ社 ラブコンコ社	91 91 91 91
収蔵庫	金属減圧含浸装置一式		IF型	関西保存化学工業	95
収蔵庫	送風定温乾燥機		DK-62	ヤマト科学(株)	82
収蔵庫	送風定温乾燥機		DK-63	ヤマト科学(株)	86
収蔵庫	送風定温乾燥機				96 予定
金属室	エアブラシ		6500型	S.S.WHITE	94
金属室	エアブラシ (パワーブラスト)		50N	トーワ技研(株)	94

金属室	小型精密グラインダー (モニター) 一式	パワーバック スタンダードロータリー フットスイッチ		モニター(株)	89
					89
					89
金属室	超音波洗浄機		B-1200J	日本エマソン(株)	87
金属室	実体顕微鏡		SMZ-10	ニコン(株)	83
金属室	実体顕微鏡		SMZ-1B	ニコン(株)	89
金属室	顕微鏡照明装置		MHF-150L	モリテックス	95
金属室	顕微鏡撮影装置		AFX- II	ニコン(株)	84
金属室	足踏式シーラー		FI-600YC-5	富士インパルス	89
金属室	足踏式シーラー		FI-600-5	富士インパルス	93
金属室	バキュームシーラー		SQ-303		95
金属室	乾燥保管庫		ED-260	東洋リビング	85
金属室	ラミネート作成機			フジプラ(株)	94
金属室	カメラ・レンズ		F-801	ニコン(株)	89
収蔵庫	カメラ・レンズ		F-50D	ニコン(株)	95
金属室	簡易撮影材 (コピースタンド)			キング	95
金属室	電子天秤		HB-3000	ヤマト科学(株)	94
金属室	デシケータ・小型ポンプ				95
金属室	回転研磨機			ニチカ	95
写場	赤外線カメラ 画像改善装置一式		DVS-3000	浜松ホトニクス	93

3) 体制

現在保存処理は職員1名で行っている。また、若干名の臨時職員が専門外の業務をサポートしている。(組織はP-32の機構と職員の部分を参照されたい。)

保存処理担当職員はこれまで埋蔵文化財課からの異動であったが、平成7年度後半より採用後直接センター配属の職員が担当している。

4) 現在行っている処理の内容

4) - 1. 共通作業

いずれの遺物もまず受け入れ作業を行う。センターに収蔵される遺物は原則として整理登録作業の完了した形で搬入されてくるが(本収蔵)、保存処理の場合本収蔵以外に緊急を要する場合があるため、処理を目的として単独で受け入れる場合がある。保存処理で担当する遺物は金属処理室の受け入れ台帳に記録され、これを元に管理される。保存処理のために搬入された遺物は処理終了後一旦調査担当者に返却され、登録後再度本収蔵資料として再搬入されることになる。受け入れ後、木器は仮保管用の水槽か、ビニールパックされて収蔵庫に、また金属器はある程度乾燥させてから特別収蔵庫に仮保管され処理の順番を待つ。金属器の仮保管はこれまでシリカゲルと一緒に封入してパックすることで行われてきたが、最近脱酸素剤とシリカゲルの機能を合わせ持つ金属器収納システムが普及し始めており、一部の遺物に対し試験的に使用している。

保存処理は、埋蔵文化財課の報告書作成の予定や遺物の保管期間、状態を考慮して、毎年年度当初に処理計画を立て、それに基づいて行っている。しかし発掘調査によって緊急を要する遺物の出土がある場合があり、予定が変更されることも少なくない。いずれにせよ処理を始める場合は処理対象遺物に保存処理番号を付与し、遺物に付随するデータ、遺物の状態、処理工程の内容等を記入するための保存処理カードを作成する。更に処理前の状況を写真で記録し処理カードに貼り付ける。これら一連の手続きを経てから処理作業に入る。

4)－2. 木器

木器はPEG-4000を使用するPEG含浸法を中心に行っているが、一部特殊な遺物に関しては凍結真空乾燥法や高級アルコール法を実施している。後二者は処理の工程で有機溶剤を使用するにも関わらず現在それに対応した設備が無いことから、対象遺物を極力絞っている。処理の財源は国庫補助事業で行うものと、市単費によるものがある。PEG法については年報の処理実績報告にもあるが、20%の濃度から含浸を開始し、日々適量のPEGを投入して濃度を高め、数カ月から場合によっては1年以上かけて濃度100%に達した後遺物を取り上げる。全体の作業工程は以下の通りである。

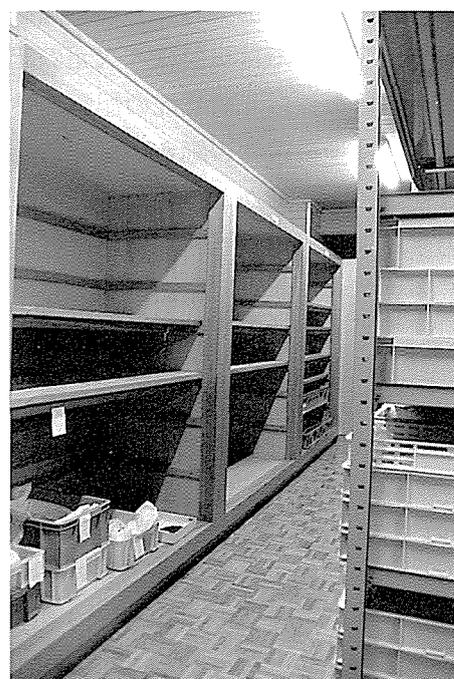
- ① 処理対象遺物の選定
- ② 洗浄：泥や鉄分を洗い流す。
- ③ 処理前状況の記録：処理カードの作成、写真撮影、遺物の観察
- ④ 梱包、処理槽の準備：遺物を不織布で梱包する。処理後遺物の特定を確実にするため、登録番号を記入した防水ラミネート加工したラベルを一緒に梱包する。
- ⑤ PEG含浸：濃度管理（週に1度濃度の測定を行う。測定はビーカーに溶液を入れ、乾燥前後の重量の変化によって算出する極めて単純な方法で行っている。）
- ⑥ 遺物の取り上げ、洗浄、表面処理、乾燥：取り上げ後余分なPEGをお湯で洗い流し、一旦乾燥させた後に、アルコールで表面処理してある程度黒ずみを抑える。
- ⑦ 遺物の修復：接合、欠損部の復元。接合にはエポキシ系接着剤、復元にはエポキシ樹脂にバルーン系の充填剤を混ぜたものを使う。
- ⑧ 収蔵：収蔵コンテナ、収蔵棚の位置を決定し、特別収蔵庫へ収納。収蔵場所は台帳、カードに記録する。

4)－3. 金属器

金属器は搬入後、肉眼による表面観察を行い有機物の有無等を確認した後、腐食（錆）の要因の一つである水分を除去するために乾燥させる。急激な乾燥はかえって遺物を傷める場合があるので、自然乾燥をした後、恒温乾燥器で強制的に乾燥させる。

処理の内容は以下の通り。

- ① 処理前状況の記録：処理カードの作成、写真撮影、遺物の観察
- ② クリーニング：表面の余分な付着物を物理的に除去する。鉄製品はグラインダーやエアブラシを用いるが、青銅器等のデリケートな遺物の場合は顕微鏡下でアルコール洗浄やメスを使った錆取りを行う。表面に製作時の痕跡が残されている場合があるので細心の注意を払う。
- ③ 樹脂含浸：アクリル樹脂（鉄器の場合商品名パラロイドNAD-10・青銅器の場合パラロイドB-72）を含浸させる。



3F特別収蔵庫

④ 修復：破損しているものはセメダインやエポキシ系接着剤で接合し、欠損部はセメダインやエポキシ樹脂に各種充填剤を混ぜたもので補填する。

(鉄器の脱塩処理や青銅器の安定化処理(ベンゾトリアゾール)は必要に応じて行う。)

⑤ 収蔵：タッパー等の密閉容器に収納し、更に収蔵コンテナ、収蔵棚の位置を決定して特別収蔵庫へ収納。収蔵場所は台帳、カードに記録する。

いうまでもなく上記の作業内容はあくまで一般的なものであり、保存処理はとかくケースバイケースといった場合が多く、作業工程はその都度変更される。

4)ー4. その他の作業

以上センター内での処理作業の他に、発掘作業現場での作業も行っている。

その中で最も多いのは脆弱遺物の取り上げである。有機質遺物でも編み物や漆製品が対象の多くを占める。作業は現場側の写真、図面等記録完了後、取り上げる範囲を柱状に残して、段ボールやベニヤ板で枠を設け遺物を保護した後で発泡ウレタンを流し込む。硬化後下から土を切り取って取り上げる。その後センターに持ち帰り、PEG等で処理を行い資料として活用できるようにする。

整形した土層表面に樹脂を塗布し、晒布で裏打ちして剥ぎ取る作業も簡単で利用範囲が広いので、多くの現場で行われている。板付遺跡環濠、柏原遺跡の土層は、それぞれ板付弥生館、埋蔵文化財センターに展示され、活用されている。

やや特殊な作業としては遺構の複製製作がある。これはシリコンゴムに遺構を一旦転写した後で、これをFRP(繊維強化プラスチック)で再転写をするもので、利点としてネガではなくポジの状況が得られる、FRPを利用するため丈夫で軽くなり資料として活用し易いといった点が挙げられる。特に有効な場合として遺物の出土状況の記録がある。遺構切り取りの場合、遺構から遺物を遊離させることが難しいため、遺物そのものの詳細な観察は不可能となる。その点この方法であれば遺物は複製品として出土時の外形が残るため、実物は遺構からはずして観察することが出来る。外形の記録という点では複製は3次元の記録であり、非常に有効な方法といえ、このような観点からいえば金属器の錆取り前状況の記録といった部分にも応用可能である。ただしシリコンゴムの精密な転写能力は逆に遺物の細かい隙間に入り込むという危険性も併せ持っており、土器等多孔質の遺物には使用できないなど、使用の範囲が極めて限定される。平成7年度は西区大原D遺跡において石鏃の集積遺構が出土した際、この方法を用いて成果を上げた。これについては機会があれば別途報告したい。

5) これまでの保存処理の実績

福岡市では昭和53年度から出土木器の保存処理を外部委託によって行っていた。埋蔵文化財センターの建設にあたって自前の設備で保存処理を行うために、昭和57年度のセンターオープン時にPEG含浸槽を導入した。当初はセンター内での処理と外部委託を平行して行っていたが、その後出土量の増加によって処理装置の増設を行い、昭和63年度から完全に自前の処理に移行した。

これまでに当センターで処理を実施した遺物全点をここに上げることは紙数の関係上不可能であり、それについては各年度ごとの年報を参照されたい。ここでは年度別の処理点数を提示するに止め、センター内で行った代表的な処理例について幾つか写真で紹介する。

なお、各年度ごとの処理点数にばらつきがあるが、これは担当者の異動等事務的な要因の外に、保存処理が機械的な作業ではなく、遺物の大きさ、劣化度、材質といった内容に個体差が非常に大きいことに原因があると考えられる。

付. 年報の掲載基準（保存処理のデータ管理）

ここで年報に実績を掲載する際の基準を示しておく。

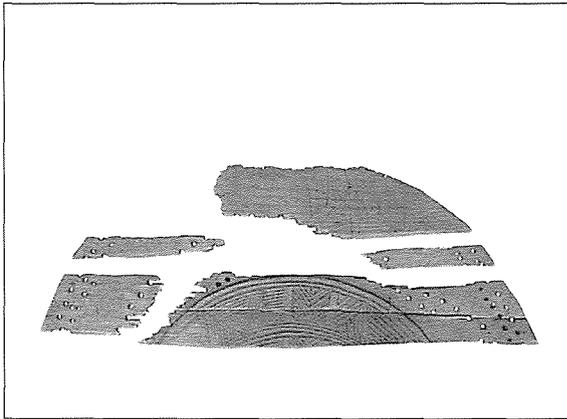
現在は処理を行うに当たって作業管理のために保存処理番号を付与しているが、現在使用している処理番号は平成2年から採用したもので5000からの通し番号が付けられる。通常は遺物1点につき1つの処理番号を与え、1枚の処理カードを作成するが、同じ内容のものが多量にまとまっているような場合は、ある程度まとめて1つの番号を与え、その旨を処理カードに記入する。実績は処理番号ではなく遺物1点すなわち遺物番号1つを1点として数える。また処理番号を採った時点すなわち処理開始時点で実績としているので、処理が複数年に継続される場合も開始年度に計上される。木製品の場合補助事業との関係で処理のサイクルが1年で完結するよう設定している場合が多いことから特に支障はないが、それ以外の場合次年度以降に行った作業が実績として表に現れないといった問題もある。しかしどこかで基準を設けなければ混乱を来すため、暫定的にこの方法で行い、今後よりよい方法を模索していきたい。

表.2 年度別保存処理点数一覧

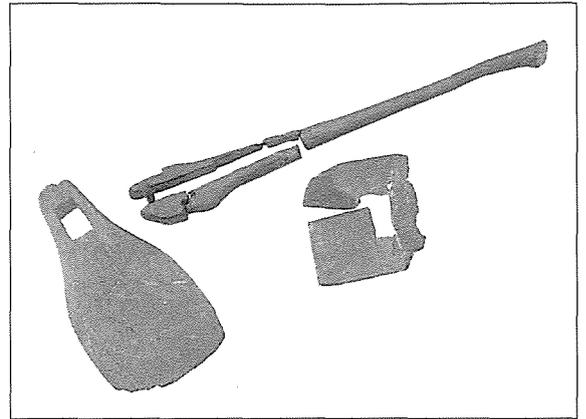
年度	木器				金属器				合計	
	国庫補助対象			市単費	小計	鉄器	青銅器	その他		小計
	委託	直営	小計							
昭和 53	3		3		3					3
54	38		38		38					38
55	22		22		22					22
56	38		38		38					38
57	21		21		21					21
58	12		12	83	95					95
59	31	60	91	144	235				1,062	1,297
60	32	60	92	122	214	33	7		40	254
61	21	60	81	95	176	209	83		292	468
62	20	60	80	68	148	256	623		879	1,027
63		113	113	653	766	602	212	1	815	1,581
平成元		110	110	183	293	168	43		211	504
2		145	145	102	247	73	106	3	182	429
3		118	118	365	483	280	546		826	1,309
4		120	120	459	579	485	70	2	557	1,136
5		130	130	221	351	41	32		73	424
6		119	119	711	830	101	28	1	130	960
7		114	114	2,219	2,333	102	32		134	2,467
合計	238	1,209	1,447	5,425	6,872	2,350	1,782	7	5,201	12,073

1. 有機質遺物（木製品）

(1) 比恵遺跡 54 次調査出土サシバ状木製品
平成 6 年度処理

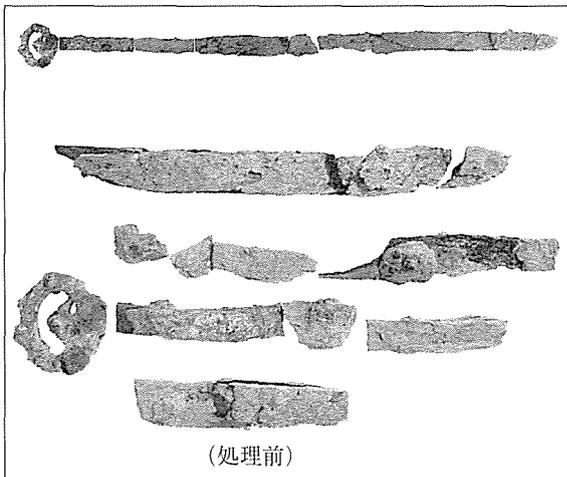


(2) 那珂久平遺跡 2 次調査出土平鋏一式
昭和 62 ~ 63 年度処理

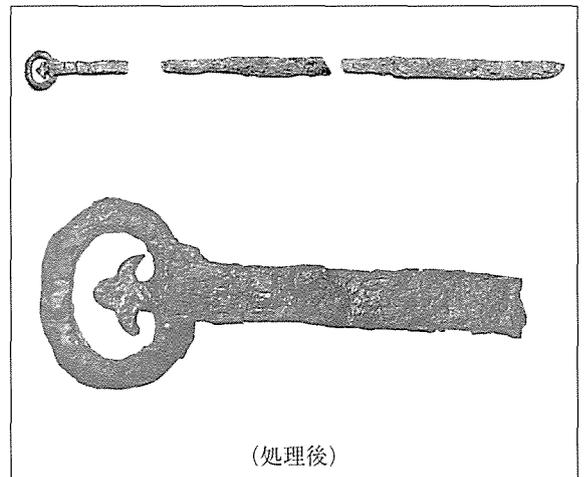


2. 金属製品

(3) 徳永古墳群 H 群 26 号墳出土三葉環頭大刀
平成 6 年度処理

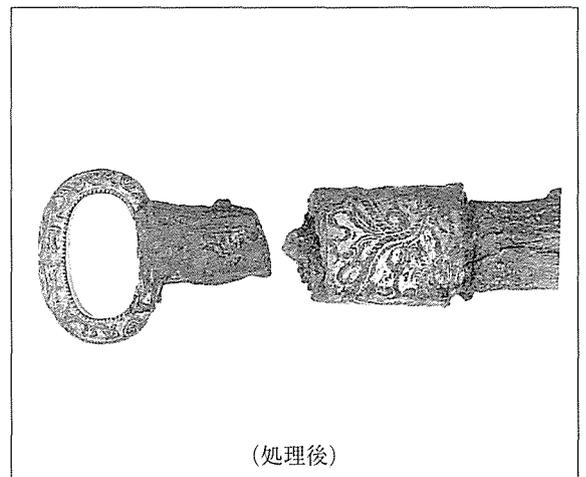
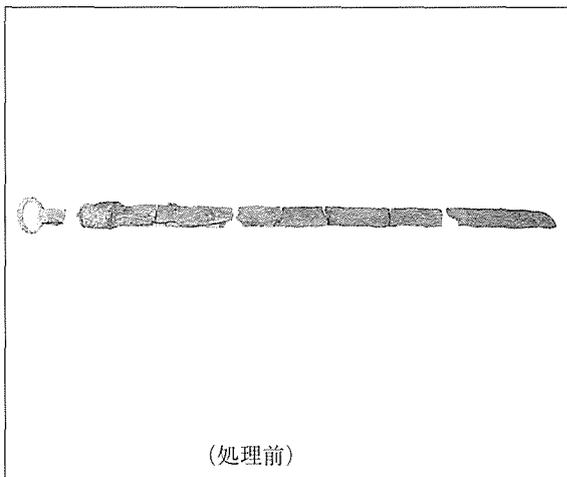


平成 6 年度処理

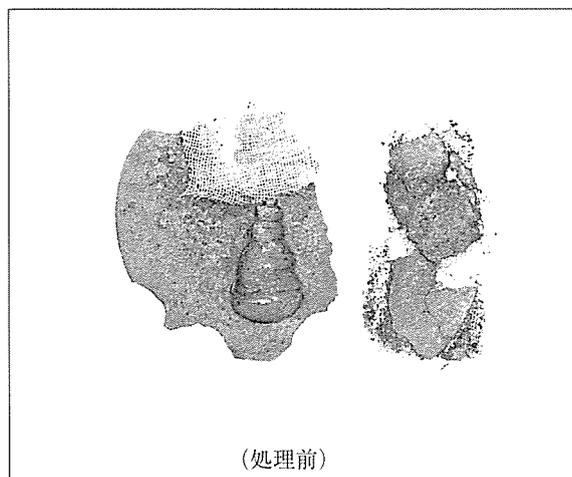


(4) 吉武遺跡 6 次調査出土金銅龍文環頭大刀

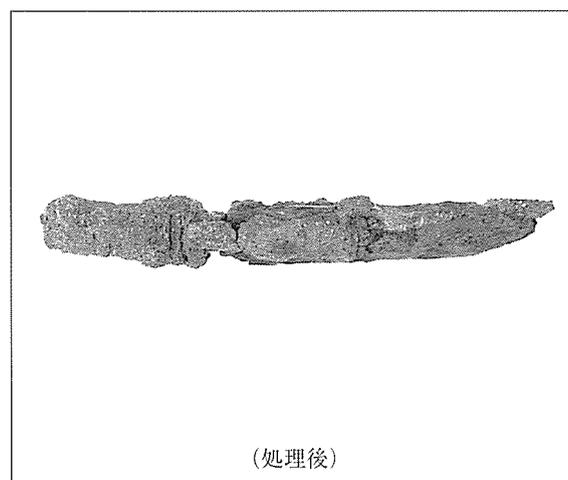
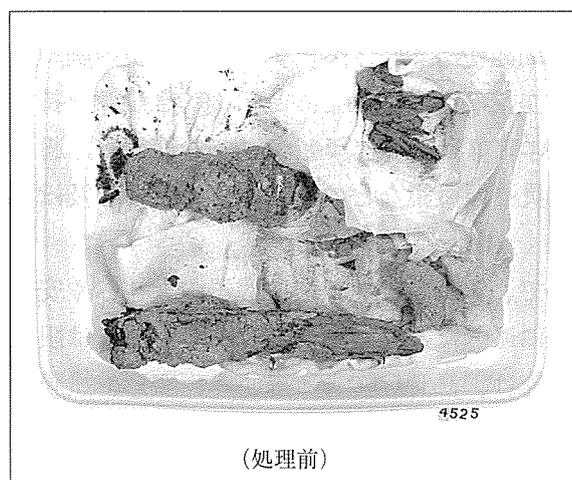
平成 6 年度処理



(5) 長峰遺跡 1 次調査出土銅製懸仏 昭和 62 年度処理



(6) 博多遺跡 60 次調査出土短刀 平成 3 年度処理



3. 現場作業

(7) 板付遺跡環濠断面剥取り 平成元年度作業



作業風景



展示状況 (板付遺跡弥生館)

(8) 柏原遺跡土層剥取り



展示状況（埋蔵文化財センター）

6) 問題点と今後の課題

センターではこれまで多くの保存処理を行い実績をあげているが、保存処理に対する認識の深まり、保存科学分野の研究の促進と処理技術の向上もあって、現状では不十分な部分が幾つか見受けられる。以下その内容を記し、今後の課題としたい。

まず最も大きな問題点は金属器処理の事前調査である。文化財の保存処理はしばしば人間の医療に例えられる。患者の容態を診察すること無しに正しい治療が出来ないのと同様、保存処理でも遺物の事前調査を行わなければ正しい保存処理が行えない。事前調査には主に、①材質調査、②構造調査、③劣化状態の調査があるが、これには様々な分析装置が必要である。ところが現在センターにはこのような事前調査のための機器が皆無であり、特に金属器の処理において根本的な処置が行えず、応急処置に留まらざるを得ない状況にある。

次に処理施設の問題がある。スペースや作業環境の制約を受け、一部の処理装置は収蔵庫に置かれている。安全性や作業の効率を考えると然るべき設備を持った部屋を処理施設と並存させることが必要である。またエアブラシやグラインダーの使用等、粉塵の飛散する作業を行う場所が独立していないため、作業員や顕微鏡などの精密機器に影響を及ぼすといった問題もある。

また、現在有機質遺物の処理は基本的にPEG法が中心で、それ以外の方法は機器の大きさや安全上の問題から極力限定した使用に留まっていることは前に述べたとおりであるが、PEG法には限界があり、墨書のある資料、広葉樹の大型材、一部の漆器等は、PEGによる黒ずみ、変形、塗膜の剥離といった問題が生じる。しかし現状では木簡等小型遺物以外は処理が行えず、仮保管している。ところが水換えの手間もさる事ながら、水漬け状態では劣化の進行は抑制できないため、早急に処理を迫られている状況にあり、これらを安全確実に処理するための設備の充実が求められる。

この他に保管面の問題として、収蔵スペースの不足と木製品の仮保管用水槽の問題がある。前者はセンター全体の問題でもあるが、保存処理対象遺物についても遺物の全体量が特別収蔵庫の容量を超えたため、平成5年度から処理済木器は民間倉庫に寄託している状況である。また水槽は現在屋根は付いているものの屋外に設置されているため、外気の影響を受けやすく水質の悪化が早い。水不足が大きな問題となっている現在、多量且つ頻繁な水の交換は大きな問題である。また水槽が処理装置と離れ、しかも人力で木器を運搬しなければならない。滋賀県



木器仮保管用水槽

埋蔵文化財センターをはじめとする近年新たに建設されている保存処理施設では、水槽を処理装置と同じ室内に設け運搬用クレーンを設置しているところがほとんどである。特に福岡市は木器の出土量、種類が非常に豊富な地域であり、こういった施設を見習った改善が望まれる。

7) おわりに

今更述べるまでもなく福岡市は大陸からの玄関口として歴史的に重要な地域であり、市内各地で行われる発掘調査によって重要な発見が後を絶たない。この中には処理を必要とする木器、金属器が数多く含まれており、処理後の保管も含めて保存処理の負う責任の大きさが痛感される。今後も一点でも多くの資料を後世に残し活用できるようにより良い保存処理を目指したい。

ところで最後になってことわらなければならないのは、筆者は当センターに配属され保存処理を担当して1年足らずであり、これに対してセンターを含めた福岡市の保存処理の歴史は20年近くに及ぶ。これまで記してきた内容はそのほとんどがセンターで保存処理に携わってきた歴代の担当者が試行錯誤を繰り返しながら作り上げてきたものである。そのような他人の禪で相撲を取るような状況であることをご理解いただくと同時に、歴代担当職員の山口譲治、浜石哲也、杉山富雄、小林義彦の各氏に末筆ながら感謝申し上げます。また10年の長きにわたって職員と共にセンターの保存処理を支え、平成7年4月に別府大学助教授に栄転された本田光子氏、更にオープン当初からセンターの保存処理を見守り、現在も多大なご教示をいただいている九州歴史資料館横田義章氏を始めこれまでお世話になりました関係各位並びに諸機関にも合わせて感謝の意を表します。

3. 教育普及活動

(1) 展 示

当センターでは、埋蔵文化財および埋蔵文化財の保存・保護を展示の主テーマとし、市内出土の考古資料を展示し、下記の内容について説明している。

第1展示室

- 1) 文化財と埋蔵文化財
- 2) 発掘調査
 - ①遺跡を見つける
 - ②発掘調査の順序
- 3) 遺跡と遺物の保存
 - ①遺物の保存処理
 - ②遺跡・遺構の保存
- 4) 埋蔵文化財（考古学）の研究
 - ①年代を決める
 - ②何に使ったか
- 5) 最近の調査から

このコーナーでは、市域内の調査のうち特に成果のあったもの、または話題になっているものを取り上げ、調査内容の速報展示を行っている。

本年度は、「前方後円墳とはにわ」と題して、近年発掘調査が行われた市内の前方後円墳と出土したはにわを集成、展示した。福岡市内には27基の前方後円（方）墳があり、その半数からはにわが出土している。今回は最古の老司古墳、鋤崎古墳から最も新しい東光寺剣塚古墳まで、代表的古墳の模型と出土埴輪について順を追って紹介した。

第2展示室

市域内から発掘調査によって出土した旧石器時代～江戸時代までの遺物を時代順に並べ、各時代を代表する土器や特徴的な石器・土製品によって、その移り変わりがわかるように展示している。

(2) 講座・展示会

講 座

本年度は、考古学講座と考古学入門講座、発掘調査速報シリーズの3種の講座を開催した。

考古学講座は「列島の基層文化を考える―南北の考古学―」と題し、日本列島の北と南からの文化の交流について2回の講演を行った。視点としては、わが国における文化の形成において、朝鮮半島や大陸からのルートが重視されがちであったが、東アジア大陸に連なる花采列島としての位置や歴史を考えると、北と南の島々を通じた文化の交流は連綿と続いており、そのはたした役割も大きい。この講座では最近の南と北の考古学が明らかにした列島文化に果たした意義についての講

義を行う。

考古学入門講座は「考古学基礎講座」と題し、7回の講演を行った。要望の強かった考古学体験講座の大人版である。考古学の基礎的な講座に、遺物収集法や整理法、実測などを交えて、基礎的な素養を素養を高める趣旨である。

発掘調査速報シリーズは、本年度に発掘調査が行われた遺跡のうち、重要と思われるものについて速報講演を実施するもので、今回は年度末にまとめて1回の講演を行った。

展示会

平成7年5月23日から同年5月31日までの期間に速報展「井尻B遺跡出土の鏡・鍬型」を開催した。これは市内南区井尻で調査中の井尻B遺跡から出土した、弥生時代後期の鏡、鍬の石製鑄型が報道、発表されたのに合わせて、実物を市民へ公開する目的で開催したものである。

平成7年8月18日から、博多区主催による「博多区まちかど文化ひろば『地下鉄fギャラリー』」の参加行事として文化財の常設展示部門が設けられた。これは博多駅地下コンコース内に設けられた展示スペースを利用したもので、「博多二千年展」と題し展示を開始した。展示は5つのコーナーに分け、1) 地下鉄工事による博多遺跡の調査、2) 古代以前の博多、3) 中世貿易都市「博多」、4) 近世から現代の博多、5) 博多区遺跡（雀居遺跡）という内容で、博多遺跡群の出土品24点や写真の展示、解説などを行った。展示は今後通年で行い、年1回の模様替えを予定している。

平成7年8月22日～同年9月23日には、第18回ユニバーシアード福岡大会記念として、イタリアシシリー州政府観光交通局、同オリンピック委員会等の協賛により「シシリーの芸術とスポーツ—古代から現代の芸術家グレコとグットゥーソまで—」展を開催した。

平成7年10月12日から同年10月19日には、福岡市交通局の依頼により「鉄道の日記念展—九州の鉄道—」の関連で、福岡市情報プラザ（イムズビル7階）において地下鉄工事等関連の出土品コーナーを設けた。西新町遺跡、博多遺跡、吉塚本町遺跡などの出土品13点を展示した。

(3) 資料の提供

市民・小中学校・各種博物館・大学などの研究機関・出版社・報道関係などの利用希望に対して、考古資料や記録資料を提供している。資料利用は大きく館内利用と館外利用（貸出）に分けられる。

館内利用件数は266件（550名）で、その内訳は考古資料の閲覧・実測などが78件、記録類・図書閲覧が162件、その他が26件である。

館外利用（貸出）件数は135件で、考古資料2,283点と記録類396点の利用があった（表）。利用内訳は、1年以上の長期貸出21件（市内文化財関係展示施設4件は除く）、博物館などの展示のための短期貸出89件である。また、それ以外に資料撮影13件、使用許可8件がある。

(4) 図書の閲覧

1階図書コーナーに一般から小学生向けの歴史・考古学関係の図書約470冊を揃えている。閲覧は自由。

(5) 刊行物

○『福岡市埋蔵文化財センター年報』第14号平成6（1994）年度A4版36ページ。平成8年2月20日発行。文化財関係機関・図書館などに配布。

○『見学のしおり』（展示案内パンフレット）B5版変形4つ折り8ページ。入館者に無料配布。

(6) 博物館実習

博物館実習を下記のように実施した。

- ①実習生 4名(西南学院大学国際文化学科、法学部国際関係法学科)
 ②実習期間 平成7年7月13日(火)～7月24日(日)の2週間
 ③実習内容 オリエンテーション(1日)、収蔵管理(2日)、図書資料の実習(2日)
 発掘現場の実習(2日)、保存処理の実習(2日)教育普及活動(2日)。

1) 考古学講座「列島の基層文化を考える—南北の考古学—」

回	日 時	講 演 課 題	講 師	受講者数
1	7年6月3日	北からの視点	札幌大学 木村 英明	80人
2	7年10月21日	南からの視点	沖縄国際大学 高宮 広衛	98人

2) 考古学入門講座「考古学基礎講座」

回	日 時	講 演 課 題	講 師	受講者数
1	7年5月20日	考古学の成立と研究史	福岡市教育委員会 後藤 直	84人
2	7年7月1日	遺跡学と遺物学	福岡市教育委員会 山崎 純男	126人
3	7年7月29日	遺跡調査法	福岡市教育委員会 横山 邦継	130人
4	7年8月19日	遺物の整理法	福岡市教育委員会 二宮 忠司	89人
5	7年9月9日	遺物実測実習	福岡市教育委員会 小林 義彦	97人
6	7年9月30日	自然科学と考古学	福岡市教育委員会 宮井 善朗	87人
7	7年12月8日	バスハイク 福岡市の史跡と博物館	福岡市教育委員会 折尾 学	120人

3) 発掘調査速報シリーズ

回	日 時	講 演 課 題	講 師	受講者数
1	8年3月2日	平成7年度遺跡調査総まとめ —市域内の調査から—	福岡市教育委員会 横山 邦継	117人

表 6. 資料貸し出し等一覧

登録番号	受付月日	申請者	資料区分	資料内容	点数	貸出日
95-B01	950401	福岡市文化財整備課	考古・写真	鴻臚館	2	950401
95-B01	950614	福岡市大規模事業担当課	写真	藤崎	10	950614
95-B01	950627	福岡市埋蔵文化財課	写真	山の鼻1号	2	950627
95-B01	950919	福岡市埋蔵文化財課	図面	那珂37	1	950919
95-B01	950929	福岡市埋蔵文化財課	写真	玄海島・志賀島	4	950929
95-B01	951001	福岡市埋蔵文化財課	写真	雀居	44	951001
95-B01	951007	福岡市埋蔵文化財課	写真	那珂、板付	9	951007
95-001	950418	北九州市立考古博物館	写真	博多59・65ほか	18	950506
95-002	950420	(株)テレビマンユニオン	撮影許可	今宿	—	—
95-003	950421	九州歴史大学講座事業局	写真	比恵	1	950425
95-005	950421	市川市立市川考古博物館	考古	西新町	1	950401
95-006	950421	西南学院大学	考古	羽根戸古墳群 N 群	20	950401
95-004	950421	群馬県立歴史博物館	考古	藤崎	2	950401
95-007	950422	福岡市交通局	考古	藤崎	4	950401
95-009	950422	北九州市考古博物館	考古	博多遺跡群ほか	14	950705
95-008	950425	福岡市文化財整備課	写真	博多60	1	950425
95-010	950510	ケーブルテレビジョン 21	撮影許可	—	—	—
95-011	950519	福岡市埋蔵文化財課	考古	雀居6	1	950519
95-012	950527	焼津市歴史民俗資料館	考古	藤崎	1	950401
95-013	950608	(有)新創社	写真	名島城	2	950610
95-015	950609	(株)平凡社	写真・撮影許可	博多陶磁器	8	—
95-017	950612	福岡市経済振興局観光課	写真	柏原、板付ほか	5	—
95-014	950613	(株)啓隆社	写真	比恵、那珂ほか	8	950629
95-016	950616	福岡市文化財整備課	考古	徳永古墳群ほか	35	950616
95-018	950628	日鐵商事(株)	写真	三苦	2	950710
95-019	950718	広島県立歴史博物館	考古・写真	博多香炉	11	950718
95-020	950718	東京法令出版(株)	写真	拾六町ツイジ木器	1	950722
95-022	950728	(株)KBCプロデュース130E	報告書	志賀島・玄海島	1	950801
95-021	950728	日本たばこ産業(株)	考古	海の中道、今山	12	950805
95-023	950804	(株)平凡社	写真	博多	2	—
95-025	950816	博多区まちづくり企画推進課	考古・パネル	博多、雀居	45	950818

95-024	950830	(株) マルチクリエイト	写真	板付土器	1	950828
95-027	950902	松山市生涯学習振興財団	考古・写真	板付・雀居・比恵	23	950908
95-026	950905	国立歴史博物館	考古・写真	小葎、赤穂ノ浦	5	950907
95-029	950906	東京書籍(株)	撮影許可	四箇、比恵ほか	9	—
95-033	950907	福岡市博物館	考古・撮影許可	四箇、柏原ほか	15	950920
95-028	950907	福岡市博物館	考古	四箇、柏原	22	950920
95-030	950908	(有) 海鳥社	写真	野方中原ほか	32	—
95-031	950914	(株) あかね書房	写真	吉武高木	1	950920
95-032	950919	高倉洋彰	写真	吉武高木	2	950920
95-035	950921	佐藤一郎	写真	博多	10	950921
95-034	950921	(株) 雄山閣	写真	鋤崎	2	950926
95-038	950925	(株) あかね書房	写真	板付・諸岡	5	951005
95-036	950929	大分県教育委員会	写真・遺物	名島城	11	—
95-040	951003	熊本県西合志町	写真	那珂久平	1	951007
95-037	951004	馬山文化放送(株)	撮影許可	久保園、有田ほか	6	—
95-039	951004	(財) 全国米穀協会	写真	板付、諸岡	5	951006
95-041	951005	菅波正人、瀧本正志	遺物	那珂(瓦)	19	951007
95-042	951011	交通局総務部総務課	遺物	博多	13	951012
95-044	951006	福岡市博物館	遺物	雀居ほか	—	951019
95-043	951012	福岡市都市整備局伊都開発準備室	写真	丸隈山	1	951018
95-047	951027	トライビジョン	撮影許可	博多(青磁ほか)	2	—
95-045	951013	至文堂	写真	拾六町ツイジほか	18	951024
95-048	951019	名古屋科学館	遺物・写真	板付(足跡関係)	—	1996年
95-046	951018	一橋出版(株)	写真	木器	1	951026
95-B01	951019	福岡市博物館	報告書		1	951019
95-B01	951201	福岡市博物館	写真		17	951201
95-B01	951106	福岡市博物館	写真	玄海島・志賀島	32	951109
95-B01	951116	福岡市博物館	遺物	玄海島・志賀島	16	961116
95-B01	951109	福岡市博物館	撮影許可	博多湾出土礎石	1	—
95-049	951104	福岡市植物園	遺物・撮影許可	野多目・四箇	4	—
95-B01	951027	福岡市文化財整備課	写真	板付(足跡型)	1	951027
95-051	951109	小郡市史編集委員会	写真	老司、鋤崎	2	951115
95-050	951102	アサヒ新聞社・アサヒグラフ編集部	写真	三吉	7	951115
95-054	951124	鳥根県教育委員会	写真	板付(板1壺)	1	951130
95-057	951205	福岡市史編集室	写真	板付、野方ほか	4	951110
95-053	951124	スタジオ・談	撮影許可	陶磁器	5	—
95-052	951115	(株) 講談社	写真	雀居(木製短甲)	1	951124
95-076	960206	大阪府考古博物館	遺物・写真	絵画土器	8	960207
95-055	951126	美術出版社	写真	藤崎弥生壺	1	—
95-059	951219	中央公論社	使用許可	鋤崎古墳	1	—
95-056	951128	スタジオ・談	写真		4	951201
95-B01	951128	福岡市埋蔵文化財課	写真	吉武	6	951128
95-058	951212	静岡県舞坂町郷土資料館	写真	唐原の石包丁	1	951214
95-B01	951207	福岡市博物館	遺物	西新・藤崎ほか	79	951208
95-060	951112	宮井敦子	遺物	博多出土銅銭	8	951112
95-061	951219	中央公論社	使用許可	那珂八幡古墳	1	—
95-062	951226	西日本新聞社文化部	撮影許可	博多78次銅印指輪	1	—
95-063	950105	読売新聞社	撮影許可	博多78次銅印指輪	3	—
95-064	950105	毎日新聞社	撮影許可	博多78次銅印指輪	3	—
95-065	950105	時事通信社	撮影許可	博多78次銅印指輪	3	—
95-066	950105	KBC九州朝日放送	撮影許可	博多78次銅印指輪	3	—
95-067	960109	アサヒグラフ編集部	写真	博多白磁	2	—
95-068	960109	アサヒグラフ編集部	写真・使用許可	諸岡、今宿ほか	3	—
95-069	960109	広島県立歴史博物館	遺物	博多出土陶磁器類	6	—
95-070	960126	ジャパン通信社	写真	博多78次銅印指輪	3	960131
95-071	960130	アサヒグラフ編集部	写真	博多青磁	1	960131
95-B01	960130	福岡市埋蔵文化財課	図面	入部	2	960130
95-075	960130	朝日新聞社	写真	鋤崎古墳	3	960207
95-076	960206	福岡市文化財整備課	写真	金隈パソレット原版	6	960207
95-077	960207	学習研究社	使用許可	板付須玖式壺	1	—
95-078	960207	広島県立歴史博物館	写真	博多	13	960209
95-079	960208	広島県立歴史博物館	写真	博多	4	960209
95-080	960208	中央公論社	使用許可	丸隈山古墳	2	—
95-081	960208	雄山閣出版	写真	三吉永浦	3	960216
95-082	960214	学習研究社	使用許可	板付	1	—
95-083	960214	広島県立歴史博物館	遺物	博多ほか	—	960222
95-084	960213	学習研究社	使用許可	板付	1	—
95-085	960221	雄山閣出版	写真	板付・那珂君休	3	960228
95-086	960225	佐藤昌憲	遺物	有田	1	960228
95-087	960223	思文閣出版	写真	板付	1	960312
95-088	960308	太宰府市教育委員会	遺物	井相田C、博多	13	960413
95-089	960311	オメガ社	写真	藤崎	1	960315
95-090	960315	国立歴史博物館	遺物	板付、有田、三筑	25	960401
95-091	960322	市川市立市川考古博物館	遺物	西新	1	960401
95-092	960322	菊池市教育委員会	遺物	博多	—	960401
95-093	960323	学習研究社	使用許可	板付、蒲田	2	—
95-094	960323	群馬県立歴史博物館	遺物	藤崎	2	960401
95-095	960320	総合警備保障	遺物	比恵	3	960329
95-096	960329	大阪府立弥生博物館	遺物	今山、藤崎ほか	24	960401
95-097	960329	神戸市教育委員会	遺物	有田	3	960401
95-098	960327	新宮町教育委員会	遺物	石丸古川ほか	3	960330
95-099	960304	(株) 集英社	写真	板付、今山	3	960405
95-100	960328	福岡市交通局	遺物	藤崎	4	960401
95-101	960328	板付小学校	遺物	板付、諸岡B	15	960401
95-102	960329	鳥根県教育委員会	写真	板付	1	960330
95-103	960328	焼津市教育委員会	遺物	藤崎	1	960401
95-104	960329	福岡市博物館	遺物	板付、比恵ほか	1369	960401

(7) 入館者数

1) 入館者総数

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)	
		26	26	26	26	27	26	26	26	23	23	25	27	307		
個	一															
	男	114	239	159	133	260	492	151	149	115	141	175	183	2311	52.2%	
	女	63	121	72	59	135	333	80	72	44	48	75	76	1178	26.6%	
	小計	177	360	231	192	395	825	231	221	159	189	250	259	3489	78.8%	
	学	小学生	41	30	14	26	76	27	7	16	11	15	15	9	287	6.5%
		中学生	22	10	16	54	65	19	8	9	3	4	10	6	226	5.1%
		高校生	3	6	5	3	23	4	2	5	0	9	1	4	65	1.5%
		大学生	7	14	10	37	32	39	33	13	20	18	4	30	257	5.8%
		その他	15	8	7	8	14	16	5	6	5	8	5	5	102	2.3%
	生	小計	88	68	52	128	210	105	55	49	39	54	35	54	937	21.2%
合計(a)	265	428	283	320	605	930	286	270	198	243	285	313	4426	100.0%		
団	一般	41	115	141	515	123	284	282	137	145	0	96	239	2118	56.1%	
	(団体数)	2	3	3	9	3	4	5	5	2	0	5	6	47		
	小学生	187	290	101	135	165	0	290	0	0	0	35	0	1203	31.9%	
	(団体数)	5	3	2	1	2	0	3	0	0	0	1	0	17		
	中学生	0	0	0	0	8	377	0	14	23	0	0	0	422	11.2%	
	(団体数)	0	0	0	0	1	9	0	1	1	0	0	0	12		
	高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	(団体数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	大学生	0	0	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0	33	0.9%	
	(団体数)	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2		
合計(b)	228	405	242	650	329	661	572	151	168	0	131	239	3776	100.0%		
(団体数)	7	6	5	10	8	13	8	6	3	0	6	6	78			
総 計	4933	833	525	970	934	1591	858	421	366	243	416	552	8202			

2) 個人入館者年齢区分

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
0～19才	85	56	45	94	186	71	24	37	17	36	34	27	712	16.1%
20～29才	33	52	45	51	79	162	83	41	60	63	30	63	762	17.2%
30～39才	41	64	44	37	80	143	40	61	36	33	62	53	694	15.7%
40～49才	65	104	67	61	125	216	70	69	44	61	87	91	1060	23.9%
50～59才	30	75	55	45	82	161	42	39	30	35	48	46	688	15.5%
60～69才	8	54	22	25	39	134	19	18	8	12	19	23	381	8.6%
70～79才	3	19	3	7	13	41	6	5	3	2	5	9	116	2.6%
80才以上	0	4	2	0	1	2	2	0	0	1	0	1	13	0.3%
計	265	428	283	320	605	930	286	270	198	243	285	313	4426	100.0%

3) 個人入館者住所区分

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
福岡市	204	263	212	222	353	657	189	175	130	138	180	165	2888	65.3%
福岡県	28	93	47	41	90	188	55	54	45	61	43	543	799	18.1%
県外	33	67	24	50	140	83	35	39	22	40	59	82	674	15.2%
国外	0	5	0	7	22	2	7	2	1	4	3	12	65	1.5%
計	265	428	283	320	605	930	286	270	198	243	285	313	4426	100.0%

図書

平成8年3月31日現在

平成7年度の図書受入状況は下記の通り

購入	251冊	(一般	81冊	雑誌	170冊)
受贈	1,767冊	(一般	1,679冊	雑誌	88冊)
合計	2,018冊	(一般	1,760冊	雑誌	258冊)

平成7年度末現在の埋蔵文化財センターの蔵書数は

購入	6,324冊
受贈	19,544冊
合計	25,868冊

平成7年度の新規受人数、遡上データを併せ 総入力件数は 14,064冊

○定期受入雑誌は一部受贈を含み次の39種。

(国内刊行)

(外国刊行)

URC資料季報	古文化談叢	〈韓国〉	〈中国〉
貝塚	信濃	韓国上古史學報	考古学報
九州文化史研究所紀要	都府楼	百濟研究	考古
季刊考古学	日本研究	朝鮮考古研究	考古与文物
月刊考古学ジャーナル	日本考古学年報	韓國考古學報	故宮博物院院刊
月刊文化財発掘出土情報	CSN西日本文化		四川文物
考古学雑誌	博物館研究		中原文物
考古学研究	博古研究		農業考古
考古學論叢	東アジアの古代文化		文物
鴻都	ふるさとの自然と歴史		
古代を考える	物質文化		
古代学研究	文化庁月報		
古代学研究所研究紀要	文明のシルクロード Museume Kyushu		
古代学評論			

平成7(1995)年度予算

歳入

(単位：千円)

事項	金額	摘要
国庫支出金	1,000	出土遺物保存処理事業に対する補助金
県支出金	500	〃
諸収入	43	雇用保険料収入など
合計	1,543	

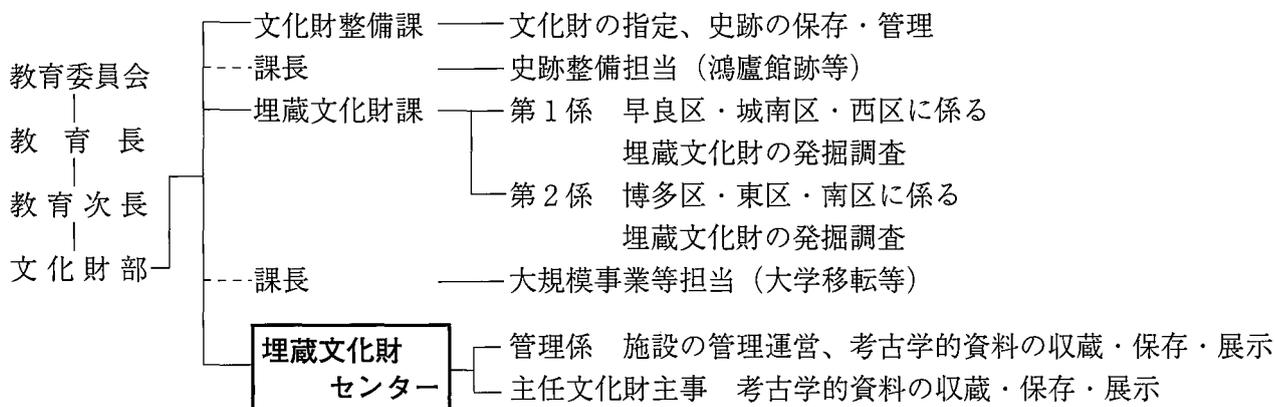
歳出

(単位：千円)

事項	金額	摘要
管理費	3,337	一般事務経費
運営費	32,776	光熱水費、施設管理の一部委託、保守点検委託等
事業費	2,654	参考図書購入、調査資料整理補助賃金等
	1,594	資料整理用品購入等
	959	年報等印刷、講座の実施
	1,140	資料保存用消耗品購入等
	2,003	遺物保存処理経費
	7,978	遺物、記録類の整理、収蔵経費
施設整備費	39,360	発掘調査、基本設計、地質調査、老朽化備品買替
合計	91,801	

機構と職員

(1) 福岡市埋蔵文化財行政の組織



(2) 埋蔵文化財センター職員 (7年度)

職名	氏名	摘要	職名	氏名	摘要
所長	折尾 学	技術吏員	文化財主事	比佐 陽一郎	技術員
管理係長	黒川 高明	事務吏員	係員	矢野 昌治	事務吏員
主任文化財主事	二宮 忠司	技術吏員	調査員	本田 光子	嘱託
文化財主事	吉留 秀敏	技術吏員			

(昭和56年12月21日)
(条例第66号)

福岡市埋蔵文化財センター条例

(設置)

第1条 発掘調査等で出土した考古学的資料(以下「資料」という。)の保存と活用を図り、もって市民文化の向上に資するため、福岡市埋蔵文化センター(以下「センター」という。)を福岡市博多区井相田二丁目に設置する。

(事業)

第2条 センターは、次の各号に掲げる事業を行なう。

- (1) 資料の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 資料を展示し、公開すること。
- (3) 資料の専門的調査研究を行うこと。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、センターの設置の目的達成に必要なこと。

(職員)

第3条 センターに所長その他必要な職員を置く。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、入館を拒み、又は退去を命ずることができる。

- (1) センターの管理上必要な指示又は指導に従わない者
- (2) センターの管理上支障があると認められる者

(資料の貸出し)

第5条 教育、学術若しくは文化に関する機関若しくは団体又は学術研究のため特に資料を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けて資料の貸出しを受けることができる。
2 前項の貸出しは、資料の保管について安全が確保できると認められる場合に限り行なうものとする。

(損害賠償)

第6条 資料の観覧者又は貸出しを受けた者が、その責めに帰すべき理由によりセンターの建物若しくは施設又は資料を破損し、滅失し、又は汚損して本市に損害を与えたときは、これらを現状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、センターの管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附則

この条例は、公布の日から起算して3月を越えない範囲内において教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和57年教規則第3号により)
(昭和57年2月22日から施行)

福岡市埋蔵文化財センター条例施行規則

(昭和56年1月25日
教育委員会規則第4号)改正 昭和61-教規則2, 平成3-教規則7,
平成4-教規則3

(趣旨)

第1条 この規則は、福岡市埋蔵文化財センター条例(昭和56年福岡市条例第66号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 福岡市埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)の事務を行なうため、センターに管理係を置く。

(職員)

第3条 センターに所長、係長、吏員その他の職員を置く。

2 前項の職員のほか、特定事務を担当させるため、センターに主任文化財主事及び文化財主事を置くことができる。

3 所長、係長、主任文化財主事及び文化財主事は、吏員のうちから命ずる。

4 係長又は主任文化財主事のうちから総括係長を命ずることがある。

5 所長及び係長は、上司の命を受けてセンター又は系の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

6 主任文化財主事及び文化財主事は、上司の命を受けて担当事務を処理する。

(職務権限の代行)

第4条 所長に事故がある場合、又は所長が欠けた場合において、特に事務取扱者を命じないときは、係長がその係に属する事務について所長の職務権限を代理して行なう。ただし、重要又は異例な事務については、文化財部長の指揮を受けなければならない。

2 前項の規定により所長の職務権限を代理して行なう者がいないときは、文化財部長が行なう。

(開館時間)

第5条 センターの開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育長は、必

要があると認める場合には、これを変更することができる。

(休館日)

第6条 センターの休館日は次のとおりとする。ただし、教育長は、必要と認める場合には、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

(1) 毎週月曜日

(2) 12月28日から翌年1月4日まで

(入館者の心得)

第7条 センターに入館する者は、次の各号に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 所定の場所以外の場所で飲食し、喫煙し、又火気を使用しないこと。

(2) 騒音を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。

(3) 危険物又は動物を持ち込まないこと。

(4) 所定の場所以外に立ち入らないこと。

(5) 職員が行なう管理上必要な指示又は指導に従うこと。

(貸出)

第8条 条例第5条第1項の規定による資料の貸出しを受けようとする者は、福岡市埋蔵文化財センター資料貸出許可申請書(様式第1号)を教育長に提出しなければならない。

(寄贈等)

第9条 センターに資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に申し出なければならない。

2 寄託を受けた資料の貸出しは、寄託者の承諾を得て行なうものとする。

(委任)

第10条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和57年2月22日から施行する。

施設と規模

敷地面積……4,000 m²

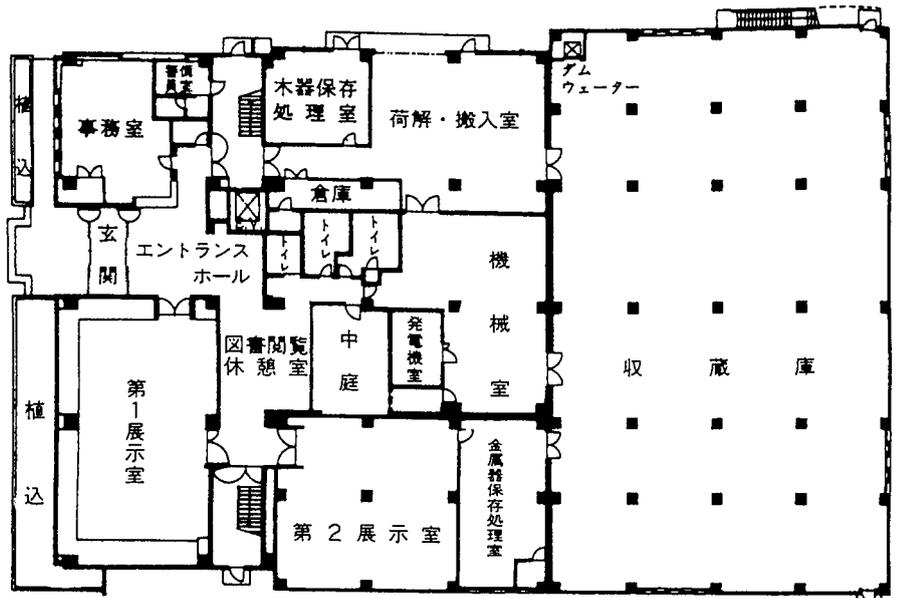
延床面積……3,986 m²

1 階	1,796 m²
収 蔵 庫	788 m ²
荷 解 ・ 搬 入 室	144 m ²
木器保存処理室	40 m ²
金属器保存処理室	61 m ²
事 務 室	66 m ²
警 備 員 室	9 m ²
第 1 展 示 室	167 m ²
第 2 展 示 室	127 m ²
図書閲覧休憩室	39 m ²
エントランス・ホール	84 m ²
機 械 室	129 m ²
そ の 他	142 m ²

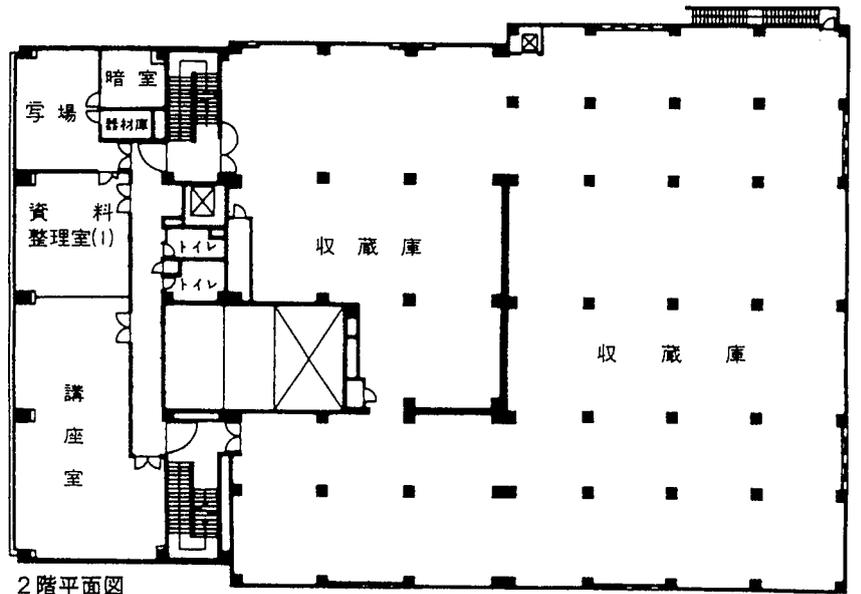
2 階	1,736 m²
収 蔵 庫	1,325 m ²
資 料 整 備 室 (1)	58 m ²
写 場 ・ 暗 室	63 m ²
講 座 室	140 m ²
そ の 他	150 m ²

3 階	415 m²
特 別 収 蔵 庫	415 m ²
記 録 類 収 蔵 庫 (1)	52 m ²
記 録 類 収 蔵 庫 (2)	37 m ²
資 料 整 理 室 (2)	73 m ²
図 書 室	77 m ²
そ の 他	128 m ²

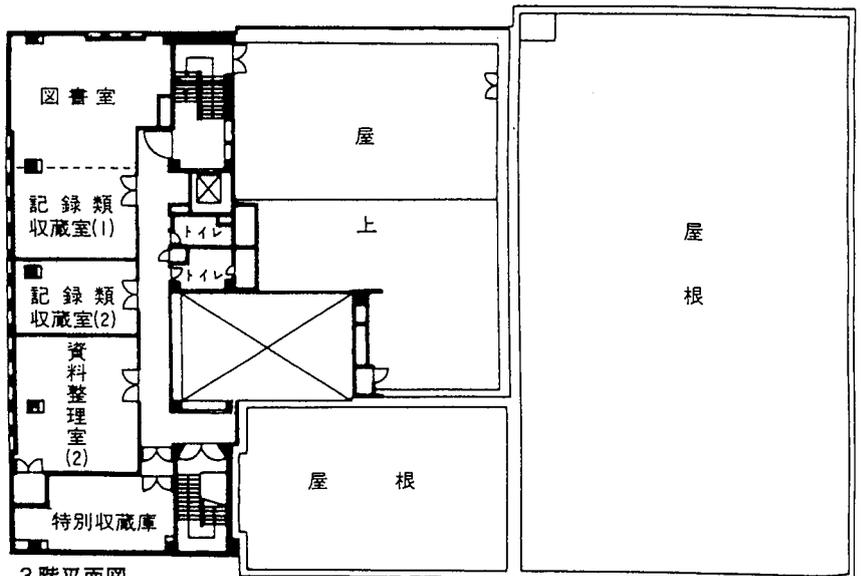
屋 上	
エレベーター機械室	39 m ²



1階平面図



2階平面図



3階平面図

付録

1. 文化財整備課・埋蔵文化財課
平成7(1996)年度刊行報告書一覧

集	報告書名	調査番号
441	井尻B遺跡4 南八幡遺跡3	8452.9335
442	比恵19	9461
443	博多49	9442
444	原遺跡8	9460
445	持田ヶ浦2	9310
446	蒲田部木原	9341
447	博多50	9259
448	博多51	9309
449	博多52	9342
450	博多53	9111
451	比恵20	9329.9415
452	比恵21	9334
453	比恵22	9229
454	那珂15	9414
455	那珂16	9437.9438
456	下月隈天神森遺跡Ⅱ	9413.9430.9402
457	下月隈天神森遺跡Ⅲ	9413.9402.9430.9404.9424
458	高畑14次・井相田5次	9457
459	箱崎4	9445.9448
460	東那珂遺跡2	9406
461	吉武遺跡群Ⅷ	8335.8416.8518.8535
462	長峰遺跡2	9462
463	福岡城赤坂門	9416
464	吉塚遺跡2	9447
465	立花寺3	9357
466	立花寺4	9439
467	外環状道路関係調査報告書(1)	9209.9233
468	次郎丸遺跡	9339
469	カルメル修道院内遺跡	9410
470	有田・小田部23	9417
471	有田・小田部24	8215.8305.8306
472	有田・小田部25	9332
473	有田・小田部26	9338
474	兜塚	9455
475	堀ノ内遺跡1	9363
476	三苦永浦遺跡	9362
477	三苦遺跡2	9449
478	姪浜遺跡2	9252
479	今宿五郎江4次・徳永遺跡群 1次・丸隈山古墳4次	8808.9253.9355
480	桑原遺跡群	9243
481	大原D1	9123.9214
482	四箇周辺遺跡調査報告書(7)	7727.7815.7816
483	西新町遺跡4	9364.9411
484	西新町遺跡5	9440
485	入部Ⅵ	9216.9427
486	鴻臚館跡6	9420.9432.9463
487	鴻臚館跡7	
	福岡市文化財分布地図(東部Ⅰ)	
	年報 Vol.9	

2.平成7(1995)年度埋蔵文化財発掘調査一覧

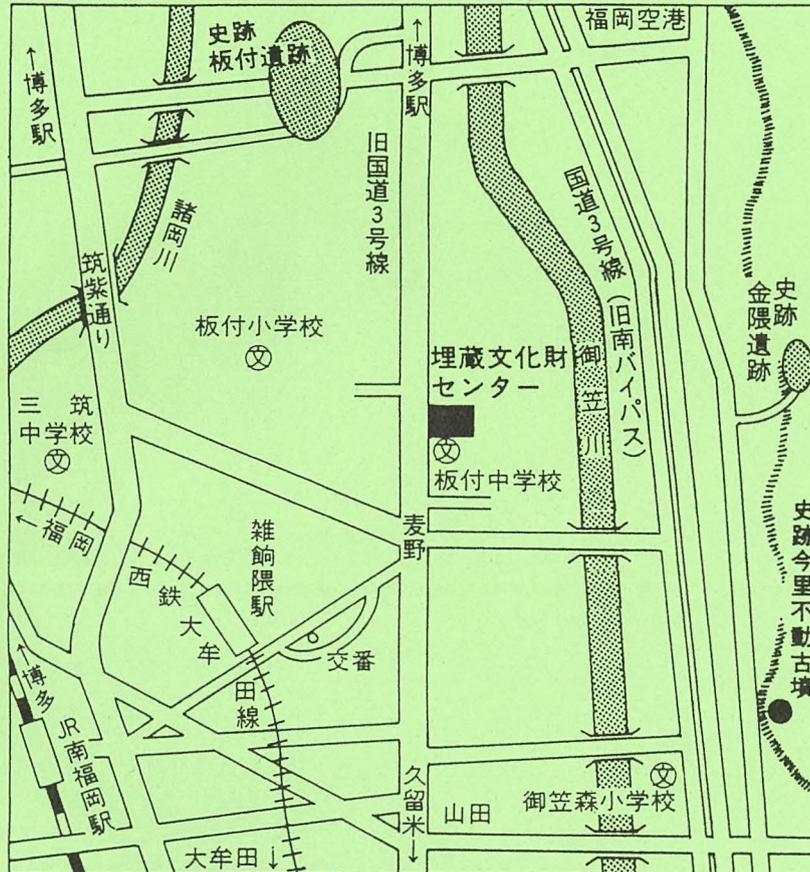
調査番号	遺跡名	次数	遺跡略号	調査原因	調査種別	原因者	区	所在地	調査対象面積	調査面積	古墳基数	調査開始調査期間	調査終了	担当者	報告書	分布地図番号
9501	井尻B遺跡群	6	IZB	ビル建設	民受	白水敬子	南区	井尻4丁目170.171-1	1,194	778		950403	950529	宮井・吉武		井尻 25-A-3
9502	三苦遺跡群	3	MTM	小学校建設	公受	土地公社	東区	三苦7丁目地内	3,630	2,260		950403	950728	長家・加藤	477	三苦 27-A-3
9503	香椎B遺跡群	1	KSB	造成	民受	国際興業(株)	東区	香椎寺熊1519他	216,785	216,785		950405	950505	継続中		浜男 17-A-2
9504	周船寺遺跡群	8	SSJ	宅地造成	民受	東栄ホーム(株)	西区	大字千里字17441-2.3	1,916	292		950524	950526	白井克也		千里 132-A-1
9505	博多遺跡群	89	HKT	地区再開発	民受	再開発組合	博多区	下川端町179-1他	6,000	4,139		950425	951130	山崎・池崎・小林		天神 49-A-1
9506	雀居遺跡群	9	SAS	空港整備	公受	第4港湾	博多区	雀居正フリ川	310,000	4,500		950508	960325	松村		雀居 23-A-4
9507	古田遺跡群	2	FRT	公園建設	公受	都整公園建設課	早良区	重留	1,010	1,010		950509	950628	屋山		入部 85-C-4
9508	南八幡遺跡群	6	MMH	共同住宅	民受	原田豊秋	博多区	元町1丁目19-4	349	206		950512	950525	加藤・佐藤		麦野 12-A-5
9509	加川修道院道	5	KMS	共同住宅	民受	JR九州	城南区	神松寺3丁目1616-3	4,955	2,000		950515	950811	加藤良彦		長尾 63-0257
9510	橋本遺跡群	1	HMT	外環状道路建設	公受	九州地方建設局	西区	橋本地内	1,050	1,050		950522	950615	杉山		橋本 91-0391
9511	立花寺B遺跡	2	RGB	都市高速道路	公受	道路公社	博多区	立花寺・下月隈・上月隈	8,000	8,000		950522	960331	瀧本		金隈 11-A-10
9512	那珂遺跡群	51	NAK	水道整備	令建	水道局	博多区	那珂6丁目20地内	38	38		950522	950527	佐藤一郎		塩原 38-0085
9513	那珂遺跡群	52	NAK	道路拡張	令建	土木局街路課	博多区	那珂6丁目地内	384	384		950531	950627	佐藤一郎		塩原 38-0085
9514	野多目A遺跡	4	NMA	市営住宅	令建	建設局住宅計画課	南区	野多目1丁目地内	10,898	10,898		950522	960229	吉武学		老司 40-0141
9515	下月隈C遺跡	2	SHA	空港周辺整備	公受	エアフロントオアシス	博多区	上月隈地内	18,000	18,000		950531	960320	宮井善朗		金隈 11-A-11
9516	有田遺跡群	178	ART	マンション建設	民受	原井正壤	早良区	南庄3丁目214	966	747	1	950601	950822	白井克也		室見 81-0309
9517	蒲田部木原遺	4	KHH	倉庫建設	民受	峻和運輸	東区	蒲田2丁目771-1	7,602	2,915		950601	950919	加藤隆也		蒲田 2-A-3
9518	大原D遺跡群	4	OHD	埋立場建設	令建	環境局施設課	西区	大原地内	20,000	3,000		950605	951221	菅波正人		大原 128-2593
9519	博多遺跡群	90	HKT	共同住宅建設	民受	新栄住宅	博多区	冷泉216	476	476		950615	951031	佐藤一郎		天神 49-0121
9520	井尻B遺跡群	7	ITB	専用住宅建設	市単費	伊東エミ子	南区	井尻1丁目25-1	87	69		950707	950708	山崎龍・池田		井尻 25-A-3
9521	席田青木遺跡	3	MAK	共同住宅建設	民受	盛立建設	博多区	青木1丁目290	2,042	1,170		950801	950914	長家・久住		上白井 22-A-2
9522	香椎E遺跡群	1	KSE	宅地分譲	民受	三興住宅企業	東区	香椎3丁目885-1-7	60	103		950810	950812	池田・山崎龍雄		浜男 17-A-5
9523	雑餉隈遺跡群	7	ZSK	共同住宅建設	民受	三本綾子	博多区	新和町2丁目14-1	82	54		950828	950901	大庭康時		雑餉隈 13-A-2
9524	有田遺跡群	179	ART	店舗共同住宅	民受	佐田信義	早良区	小田部2丁目102番地	1,032	120		950828	950914	大塚記宣		原 82-0309
9525	比恵遺跡群	56	HIE	共同住宅建設	民受	松井スミ	博多区	駅前4丁目18-29	800	524		950901	951027	大庭康時		東光寺 37-0127
9526	野茶遺跡群	6	NOK	分譲共同住宅	民受	東海住宅	早良区	野茶2丁目17-17	719	719		950911	951011	白井克也		野茶 83-0319
9527	有田遺跡群	180	ART	専用住宅建設	国補	守田恒彦	早良区	小田部3丁目158-1番地	759	292		950912	951009	加藤良彦		原 82-0309
9528	那珂遺跡群	53	NAK	道路整備	令建	土木局街路課	博多区	那珂6丁目地内	9,600	630		950918	951020	長家伸		塩原 38-0085
9529	東入部遺跡群	11	HIG	園場整備事業	令建	入部土地改良区	早良区	大字東入部	2,606	2,606		951004	960212	荒巻宏行		入部 85-0343
9530	那珂遺跡群	54	NAK	店舗兼住宅	市単費	八尋タネ子	博多区	竹下5丁目8-2	272	272		951009	951012	長家伸		塩原 38-0085
9531	舞松原古墳	1	MMK	遺跡整備	国補	福岡市	東区	舞松原4丁目	2,400	2,400		951016	951220	久住猛雄		松崎 18-B-1
9532	博多遺跡群	91	HKT	立体駐車場	民受	福寿興産	博多区	下川端134番地	99	67		951030	951108	加藤隆也		天神 49-0121
9533	西新町遺跡	10	NSJ	共同住宅建設・自宅	民受	山本儀七郎	早良区	西新5丁目572番地	1,190	1,190		951030	960203	屋山洋		西新 72-0240
9534	原遺跡群	18	HAR	共同住宅建設	民受	中嶋進一	早良区	原5丁目9-7	222	68		951031	951107	大塚記宣		原 82-0861
9535	飯氏遺跡群	6	IJJ	道路建設	公受	九州地方建設局	西区	大字飯氏地内	3,639	3,639		951101	960331	杉山富雄		周船寺 120-0687
9536	飯氏引地遺跡	1	IJJ	道路建設	公受	九州地方建設局	西区	大字飯氏地内	222	222		951101	960331	杉山富雄		周船寺 120-0687
9537	福岡城址	31	FUE	史跡整備範囲確認	市単費	教育委員会	中央区	城内1-1	300	300		951101	960329	田中寿夫		舞鶴 60-0193
9538	五十川遺跡群	3	GJK	共同住宅建設	民受	谷圭井子	南区	五十川2丁目248.110.4.5	1,100	905		951106	960113	佐藤一郎		板付 24-A-2
9539	井相田C遺跡	4	ISC	埋文センター増築	令建	教育委員会	博多区	井相田2丁目1-62	3,481	3,481		951106	960310	大庭康時		麦野 12-A-1
9540	松木田遺跡群	2	MKD	道路建設	令建	土木局道路建設課	早良区	早良3丁目地内	480	318		951109	951213	中村・白井		一ツ家早良 16-0789
9541	比恵遺跡群	57	HIE	パチンコ店建設	民受	(株)新洋	博多区	博多駅南6丁目11.4外	2,660	2,660		951120	960223	長家伸		東光寺 37-0127
9542	浦江遺跡群	4	URE	大規模団地造成	民受	西室見開発(株)	西区	大字金武早良区大字西入部	458,611	458,611		951120	971114	加藤・大塚		金武 94-0444
9543	浦江谷遺跡群	1	UTN	大規模団地造成	民受	西室見開発(株)	西区	大字金武早良区大字西入部	458,611	458,611		951120	971005	加藤・大塚		金武 94-0444
9544	博多遺跡群	92	HKT	分譲共同住宅	工事立	新栄住宅(株)	博多区	冷泉町274の一部	891	185		951117	951128	山崎夕・池田		天神 49-0121
9545	博多遺跡群	93	HKT	分譲共同住宅	民受	東急不動産(株)	博多区	古門戸町83-7外	444	670		951100	960200	加藤隆也		千代博多 48-0121
9546	福岡城址	32	FUE	共同住宅	民受	中江健三	中央区	大名1丁目81外	154	154		951121	951211	瀧本正志		舞鶴 60-0193
9547	大橋E遺跡群	4	OOE	共同住宅	民受	末次正明,長谷川浩子		大橋4丁目629-8外	615	530		951218	951228	中村・白井		三宅 39-2382
9548	次郎丸高石遺	3	JRT	店舗付自宅兼共同住宅	民受	田中正彦	早良区	次郎丸1丁目61.4外	200	200		960108	960120	菅波正人		野茶 83-1447
9549	谷上古墳群B1	1	TNK-B	重要確認	民受	吉積司他3名	西区	上ノ原字代778-1外	13,026	13,026		960109	960229	菅波・白井		青木 113-2447
9550	雑餉隈遺跡群	8	ZSK	住宅改良	令建	建築局住宅建設課	博多区	新和町1丁目	511	511		960202	960323	宮井善朗		雑餉隈 13-0054
9551	博多遺跡群	94	HKT	納骨堂建設	民受	順心寺	博多区	御供所町19-2外	568	567		960206	960703	佐藤一郎		天神 49-0121

調査番号	遺跡名	次数	遺跡略号	調査原因	調査種別	原因者	区	所在地	調査対象面積	調査面積	古墳基数	調査開始調査期間	調査終了	担当者	報告書	分布地図番号
9552	徳永A遺跡群	3		道路建設	公受	九州地方建設局	西区	大字徳永松尾 678-1.2	300	300		960205	960229	屋山洋		周船寺 120-2584
9553	那珂遺跡群	55	NAK	共同住宅	民受	川邊江、野中五郎	博多区	竹下5丁目379外	520	938		960213	960328	加藤隆也		塩原 38-0085
9554	博多遺跡群	95	HKT	病院建設	民受・補	森下産婦人科医院	博多区	店屋町 8-10	395	586		960304	960625	吉武学・加藤隆也		天神 49-0121
9555	広石南古墳群	1	HIM-A	道路建設	令建	土木局建設第1課	西区	今宿青木 1041-1	9,600	9,600	6	960219	960831	中村、荒巻		拾六町 104-0527
9556	那珂遺跡群	56	NAK	工場建設	民受	山口屋福田郎	南区	五十川1丁目13-1	240	200		960301	960318	大庭康時		塩原 38-0085
9557	那珂君休遺跡	5	NKR	共同住宅	民受	宗富美子、中村建設	博多区	那珂4丁目	1,077	1,077		960227	960327	松村道博		板付 24-0086
9558	天神森遺跡群	4	STM	貸店舗建設	民受	昭和観光	博多区	下月隈 484-1.2	200	203		960305	950313	長家伸		下月隈 10-0029
9559	博多遺跡群	96	HKT	劇場建設	民受	下川端地区再開発組	博多区	下川端地内	5,900	5,900		960213	960512	小林義彦		天神 49-0121
9560	南八幡遺跡群	7	MHM	共同住宅	民受	蔵 義治	博多区	元町1丁目20-1	227	200		960304	960318	宮井善朗		麦野 12-0051
9561	福岡城址	33	FUE	公園整備	令建	都市整備局	中央区	城内	1,000	500		960301	960329	力武卓治		舞鶴 60-0193
9570	鴻廬館整備報告		FUE	整備報告								960328	960328	田中	487	舞鶴 60-0193

FUKUOKA CITY ARCHAEOLOGICAL CENTER

Annual Report

No.15
1997



閉館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日

年末年始 (12月28日~1月4日)

入館料 無料 (但し団体で見学される場合は、
あらかじめご連絡ください。)

■西鉄大牟田線 ざっしよのくま 雑餉隈駅から徒歩約15分

■JR鹿児島本線 南福岡駅から徒歩25分

■西鉄バス (行先番号④)

板付中学校前 (埋蔵文化財センター前) 下車

〒816 福岡市博多区井相田2-1-94 電話 092-571-2921

FAX 092-571-2825

平成九年(一九九七)二月二十八日発行・印刷

祥文社印刷(株)